

# 三菱 汎用ACサーボ MELSERVO-J4シリーズ

## MR-J2S-B用SSCNET変換ユニット対応サーボアンプ MR-J4-B-RJ020

## MR-J2S-B用SSCNET変換ユニット MR-J4-T20

2015年3月

 新製品ニュース  
 SV1303-1-C


## MR-J2S-B用SSCNET 変換ユニット対応 MR-J4-B-RJ020サーボアンプに 30kW～55kWをラインアップ！

MR-J2S-B用SSCNET変換ユニットを使用すれば  
MR-J2S-B用SSCNET対応サーボシステムコントローラ\*に  
MR-J4シリーズサーボアンプを接続可能。  
200V仕様0.1 kW～37 kW、  
100V仕様0.1 kW～0.4 kW、  
400V仕様0.6 kW～55 kW、  
をラインアップ。

\*対応コントローラについては、本新製品ニュースのp. 1を確認ください。

**MR-J2S-B用SSCNET変換ユニット対応サーボアンプ MR-J4-\_B\_-RJ020**  
**MR-J2S-B用SSCNET変換ユニット MR-J4-T20**

- MR-J4-\_B\_-RJ020サーボアンプとMR-J4-T20 SSCNET変換ユニットを組み合わせることで、MR-J2S-B用SSCNET対応サーボシステムコントローラに接続可能。
- MR-J4対応サーボモータHGシリーズを駆動。
- 既存の設計資産を継承可能。

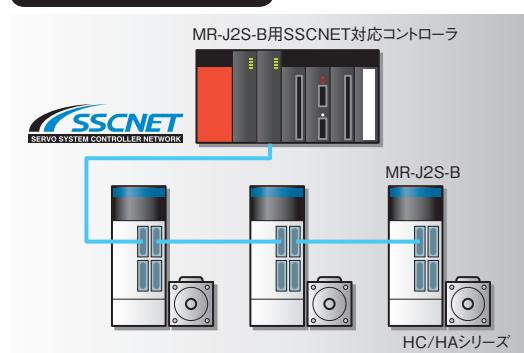
※注意事項の概略は本新製品ニュースのp. 2を確認ください。詳細は『MR-J4-\_B\_-RJ020 MR-J4-T20 サーボアンプ技術資料集』を参照してください。

## 特長

MR-J4-B-RJ020にMR-J4-T20を組み合わせることで、MR-J4-B-RJ020をMR-J2S-B用SSCNETに接続できます。

SSCNETIII/H対応コントローラに変更できない場合においても、下記SSCNET対応コントローラをそのままに、サーボアンプとサーボモータをMR-J4シリーズに更新可能です。

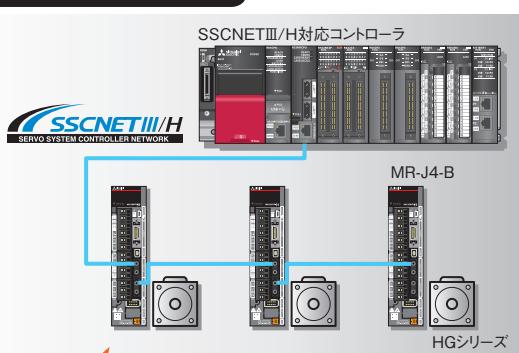
### MR-J2S-Bシステム



#### 装置更新

既存の設計資産を活用しコントローラ以外をMR-J4シリーズに更新。

### MR-J4-Bシステム



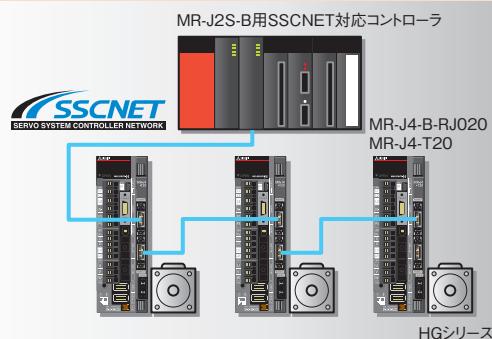
- 高精度・高応答のMR-J4-Bシステム
- 高速光通信SSCNETIII/H対応

詳細は、「MELSERVO-J4カタログ L(名)03056」をご確認ください。

将来的にコントローラを更新して、MR-J4-Bシステムへ。

### MR-J4-B-RJ020 + MR-J4-T20 HGシリーズサーボモータ

MR-J4サーボアンプ、HGシリーズサーボモータへの装置更新が可能な場合に。



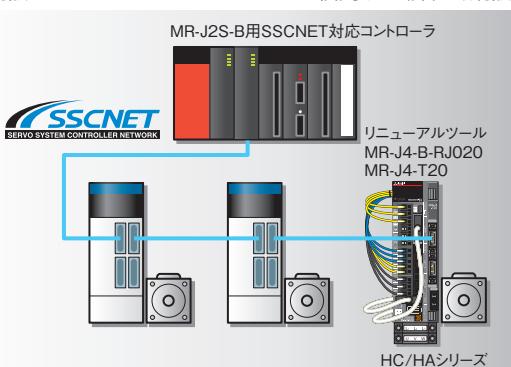
本新製品ニュースで紹介しています。

- MR-J4-B-RJ020に、MR-J4-T20を組み合わせることで、MR-J2S-B用SSCNET対応サーボシステムコントローラに接続可能!

※ 機能・性能はMR-J2S-Bになります。(J2S互換モード)  
※ 注意事項があります。本新製品ニュースのp. 2を確認ください。

### 三菱電機システムサービス株式会社製 MR-J2S-Bリニューアルツール

既設のHC/HBシリーズサーボモータを使用する場合や、既設配線を活用したMR-J2S-Bからの置換に。



MR-J2S-Bリニューアルツールの対応機種については、三菱電機システムサービス株式会社にお問い合わせください。

- 既設配線を活用可能。配線工事が短縮できます。
- 既設の取付け穴をそのまま利用でき、短時間での置換が可能。

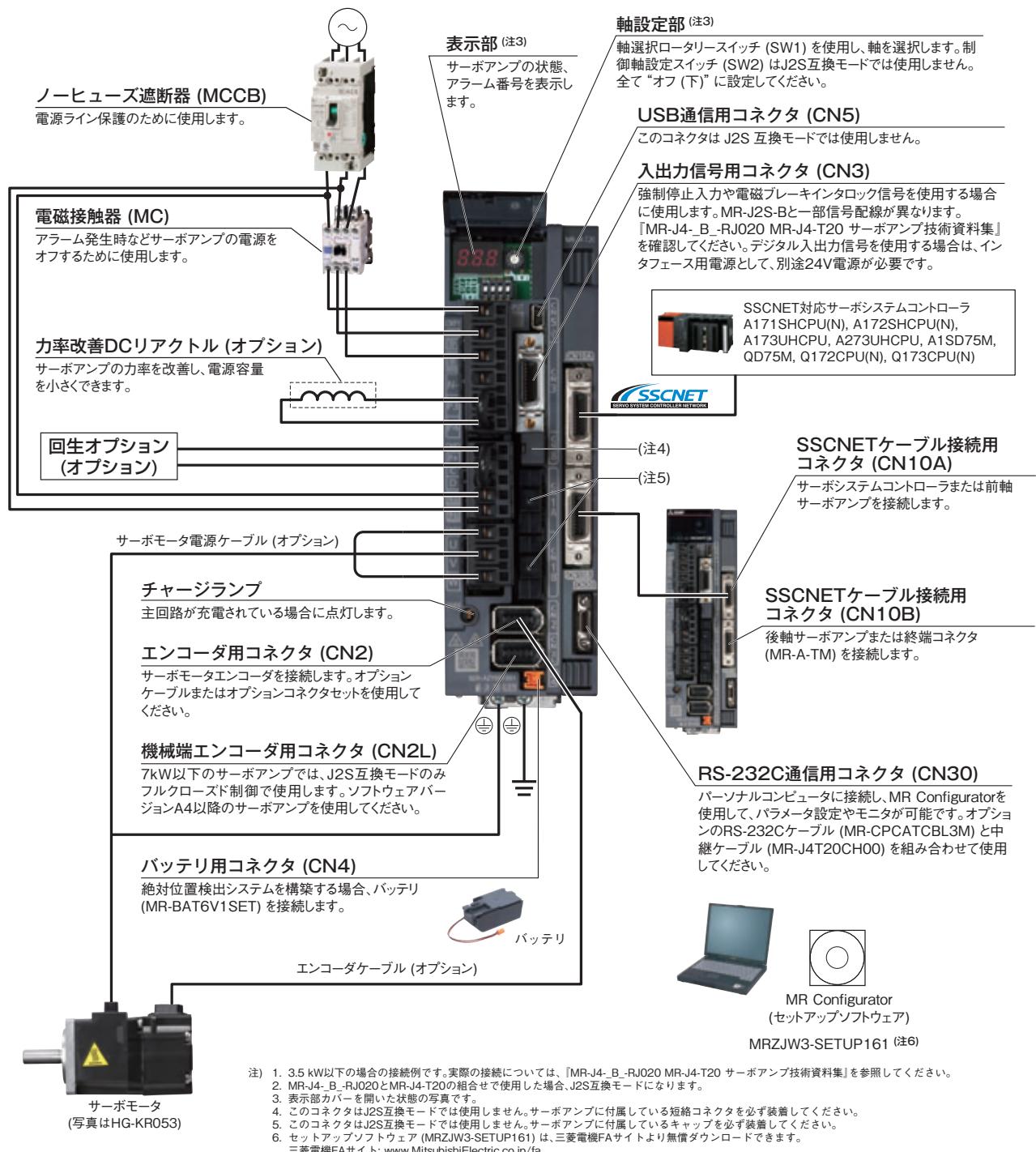
下記の三菱電機システムサービス株式会社までお問合せください。			
■北日本支社	Tel: 022-353-7814	■関西機電支社	Tel: 06-6454-0281
■北海道支店	Tel: 011-890-7515	■中四国支社	Tel: 082-285-2111
■東京機電支社	Tel: 03-3454-5511	■四国支店	Tel: 087-831-3186
■中部支社	Tel: 052-722-7602	■九州支社	Tel: 092-483-8208
■北陸支店	Tel: 076-252-9519		

(2015年2月現在)

## 対応コントローラ

次のサーボシステムコントローラに対応します。

A171SHCPU(N), A172SHCPU(N), A173UHCPU, A273UHCPU, A1SD75M, QD75M, Q172CPU(N), Q173CPU(N)



## 注意事項

### 設置

- MR-J2S-Bと取付け穴に互換性はありません。
- MR-J4-BとMR-J4-T20を組み合わせたときの外形寸法は、MR-J2S-Bの外形寸法と異なります。

### 配線

- 電線サイズはMR-J2S-Bと異なる容量があります。
- SSCNETケーブル、終端コネクタ以外のオプション・周辺機器はMR-J2Sシリーズ用を使用できません。MR-J4シリーズ用を選定してください。
- RS-232C通信を使用する場合、RS-232Cケーブル(MR-CPCATCBL3M)と中継ケーブル(MR-J4T20CH00)を組み合わせて使用してください。
- MR-J4-B-RJ020サーボは、インターフェース用の24V電源を内蔵していません。デジタル入出力信号を使用する場合は、別途24V(電流容量0.1A)電源が必要です。
- MR-J4-B-RJ020の入出力信号用コネクタ(CN3)の信号配線は、MR-J2S-Bの入出力信号用コネクタ(CN3)の信号配線と一部異なります。
- 絶対位置検出システムを構築する場合、MR-BAT6V1SETを使用してください。

### 機能・性能

- アダプティブ制振制御(パラメータNo. 25)は非対応です。
- アラーム表示はMR-J2S-B同様2桁です。一部アラームは3桁表示になります。
- MR Configurator(MRZJW3-SETUP161)を使用してください。ただし、下記の機能は非対応です。
  - ・ケインサーチ
  - ・マシンシミュレーション
  - ・モータなし運転(ただし、パラメータ設定によるモータなし運転は対応)
- MR-J4対応サーボモータ(HGシリーズ)は従来のHC/HAシリーズサーボモータとダイナミックブレーキの慣走距離が異なる場合があります。
- HGシリーズサーボモータのエンコーダ分解能は131072 pulses/rev(17ビット)になります。

詳細については、『MR-J4-B-RJ020 MR-J4-T20 サーボアンプ技術資料集』を参照してください。

## サーボアンプ形名構成

MR-J4-10B - RJ020

三菱汎用 ACサーボアンプ MELSERVO-J4 シリーズ	
	記号 インタフェース
	B SSCNETIII/H <sup>(注3)</sup>
	記号 定格出力 [kW]
10	0.1
20	0.2
40	0.4
60	0.6
70	0.75
100	1
200	2
350	3.5
500	5
700	7
11K	11
15K	15
22K	22

記号	特殊仕様
RJ020	MR-J2S-B用SSCNET 変換ユニット対応 <sup>(注5)</sup>
RU020	MR-J4-B-RJ020の ダイナミックブレーキ除去品 <sup>(注4, 5)</sup>
RZ020	MR-J4-B-RJ020の 回生抵抗器なし <sup>(注5, 6)</sup>

- 注) 1. 単相AC200 Vは0.75 kW以下のサーボアンプのみです。  
 2. 0.6 kWおよび1 kW以上のサーボアンプのみです。  
 3. J2S互換モードでは、SSCNETIII/Hインターフェースを使用できません。  
 4. 7 kW以下のサーボアンプに内蔵されているダイナミックブレーキが除去されたタイプです。ダイナミックブレーキ除去品使用時は、アラーム発生時や電源遮断時などにサーボモータが急停止しません。装置全体で安全を確保してください。  
 以下のサーボモータを使用する場合、アラーム発生時に電子式ダイナミックブレーキが作動することがあります。  
 HG-KR053, HG-KR13, HG-KR23, HG-KR43  
 HG-MR053, HG-MR13, HG-MR23, HG-MR43  
 HG-SR51, HG-SR52  
 [Pr. 56] を "2\_ \_" に設定し、電子式ダイナミックブレーキを無効にしてください。  
 5. SSCNETインターフェースに対応するためには、MR-J2S-B用SSCNET変換ユニット (MR-J4-T20) が必要です。  
 MR-J4-B-RJ020とMR-J4-T20の組合せで使用した場合、次のサーボシステムコントローラに対応します。  
 A171SHCPU(N), A172SHCPU(N), A173UHCPU, A273UHCPU, A1SD75M, QD75M, Q172CPU(N), Q173CPU(N)  
 6. 11 kW~22 kWのサーボアンプで標準付属品である回生抵抗器が付属しないタイプです。  
 7. 0.4 kW以下のサーボアンプのみです。

### ドライブユニット形名構成 (注2)

MR-J4-DU30KB - RJ020

三菱汎用  
ACサーボアンプ  
MELSERVO-J4  
シリーズ

記号	特殊仕様
RJ020	MR-J2S-B用SSCNET 変換ユニット対応 (注4)

記号	電源
なし	三相AC200 V (注1)
4	三相AC400 V

記号	インターフェース
B	SSCNETIII/H (注3)

記号	定格出力 [kW]
30K	30
37K	37
45K	45
55K	55

### コンバータユニット形名構成 (注2)

MR-CR55K

記号	電源
なし	三相AC200 V
4	三相AC400 V

記号	定格出力 [kW]
55K	55

- 注) 1. 三相AC200Vは37 kW以下のドライブユニットのみです。  
 2. ドライブユニット1台につき、1台のコンバータユニットが必要です。  
 3. J2S互換モードでは、SSCNETIII/Hインターフェースを使用できません。  
 4. SSCNETインターフェースに対応するためには、MR-J2S-B用SSCNET変換ユニット (MR-J4-T20) が必要です。  
 MR-J4-B-RJ020とMR-J4-T20の組合せで使用した場合、次のサーボシステムコントローラに対応します。  
 A171SHCPU(N), A172SHCPU(N), A173UHCPU, A273UHCPU, A1SD75M, QD75M, Q172CPU(N), Q173CPU(N)

## サーボアンプとサーボモータ組合せ

MR-J4-B-RJ020 (200 V) /  
MR-J4-B1-RJ020 (100 V)

サーボアンプ	サーボモータ
MR-J4-10B-RJ020	HG-KR053, 13
MR-J4-10B1-RJ020	HG-MR053, 13
MR-J4-20B-RJ020	HG-KR23
MR-J4-20B1-RJ020	HG-MR23
MR-J4-40B-RJ020	HG-KR43
MR-J4-40B1-RJ020	HG-MR43
MR-J4-60B-RJ020	HG-SR51, 52 HG-JR53
MR-J4-70B-RJ020	HG-KR73 HG-MR73 HG-JR73 HG-UR72
MR-J4-100B-RJ020	HG-SR81, 102 HG-JR53 <sup>(注1)</sup> , 103
MR-J4-200B-RJ020	HG-SR121, 201, 152, 202 HG-JR73 <sup>(注1)</sup> , 103 <sup>(注1)</sup> , 153, 203 HG-RR103, 153 HG-UR152
MR-J4-350B-RJ020	HG-SR301, 352 HG-JR153 <sup>(注1)</sup> , 203 <sup>(注1)</sup> , 353 HG-RR203 HG-UR202
MR-J4-500B-RJ020	HG-SR421, 502 HG-JR353 <sup>(注1)</sup> , 503 HG-RR353, 503 HG-UR352, 502
MR-J4-700B-RJ020	HG-SR702 HG-JR503 <sup>(注1)</sup> , 703, 601, 701M
MR-J4-11KB-RJ020	HG-JR903, 801, 12K1, 11K1M
MR-J4-15KB-RJ020	HG-JR15K1, 15K1M
MR-J4-22KB-RJ020	HG-JR20K1, 25K1, 22K1M

MR-J4-B4-RJ020 (400 V)

サーボアンプ	サーボモータ
MR-J4-60B4-RJ020	HG-SR524 HG-JR534
MR-J4-100B4-RJ020	HG-SR1024 HG-JR534 <sup>(注1)</sup> , 734, 1034
MR-J4-200B4-RJ020	HG-SR1524, 2024 HG-JR734 <sup>(注1)</sup> , 1034 <sup>(注1)</sup> , 1534, 2034
MR-J4-350B4-RJ020	HG-SR3524 HG-JR1534 <sup>(注1)</sup> , 2034 <sup>(注1)</sup> , 3534
MR-J4-500B4-RJ020	HG-SR5024 HG-JR3534 <sup>(注1)</sup> , 5034
MR-J4-700B4-RJ020	HG-SR7024 HG-JR5034 <sup>(注1)</sup> , 7034, 6014, 701M4
MR-J4-11KB4-RJ020	HG-JR9034, 8014, 12K14, 11K1M4
MR-J4-15KB4-RJ020	HG-JR15K14, 15K1M4
MR-J4-22KB4-RJ020	HG-JR20K14, 25K14, 22K1M4

注) 1. この組合せで、最大トルクを定格トルクの300%から400%に上昇させることができます。

MR-J4-DU\_B-RJ020 (200 V)

ドライブユニット	サーボモータ
MR-J4-DU30KB-RJ020	HG-JR30K1 HG-JR30K1M
MR-J4-DU37KB-RJ020	HG-JR37K1 HG-JR37K1M

MR-J4-DU\_B4-RJ020 (400 V)

ドライブユニット	サーボモータ
MR-J4-DU30KB4-RJ020	HG-JR30K14 HG-JR30K1M4
MR-J4-DU37KB4-RJ020	HG-JR37K14 HG-JR37K1M4
MR-J4-DU45KB4-RJ020	HG-JR45K1M4
MR-J4-DU55KB4-RJ020	HG-JR55K1M4

**MR-J4-B-RJ020 (MR-J2S-B用SSCNETインターフェース) 仕様 (200 V/100 V)**

サーボアンプ形名 MR-J4-_RJ020		10B   20B   40B   60B   70B   100B   200B   350B   500B   700B   11KB   15KB   22KB   10B1   20B1   40B1																									
出力 定格電圧		三相AC170 V																									
定格電流 [A]		1.1   1.5   2.8   3.2   5.8   6.0   11.0   17.0   28.0   37.0   68.0   87.0   126.0   1.1   1.5   2.8																									
主回路 電圧・周波数 <sup>(注1)</sup>		三相または単相AC200 V~240 V, 50 Hz/60 Hz								三相AC200 V~240 V, 50 Hz/60 Hz																	
電源入力 定格電流 <sup>(注2)</sup> [A]		0.9   1.5   2.6   3.2 <sup>(注7)</sup>   3.8   5.0   10.5   16.0   21.7   28.9   46.0   64.0   95.0   3.0   5.0   9.0																									
許容電圧変動		三相または単相 AC170 V~264 V				三相AC170 V~264 V								単相AC85 V~132 V													
許容周波数変動		±5%以内																									
制御回路 電源入力 電圧・周波数		単相AC200 V~240 V, 50 Hz/60 Hz												単相AC100 V~120 V, 50 Hz/60 Hz													
定格電流 [A]		0.2						0.3						0.4													
許容電圧変動		単相AC170 V~264 V																									
許容周波数変動		±5%以内																									
消費電力 [W]		30				45				30																	
インターフェース用電源		DC24 V ± 10% (必要電流容量: 0.1 A)																									
制御方式		正弦波PWM制御・電流制御方式																									
許容回生 電力 サーボアンプ内蔵回生抵抗器 <sup>(注2, 3)</sup> [W]		-   10   10   10   20   20   100   100   130   170   -   -   -   -   10   10																									
外付け回生抵抗器 (標準付属品) <sup>(注2, 3, 9, 10)</sup> [W]		-   -   -   -   -   -   -   -   -   -   500   850   850   (800)   (1300)   (1300)   -   -   -																									
ダイナミックブレーキ		内蔵 <sup>(注4)</sup>								外付けオプション <sup>(注11)</sup>				内蔵 <sup>(注4)</sup>													
通信機能		USB: J2S互換モードでは使用しません。																									
エンコーダ出力パルス		対応 (ABZ相パルス)																									
アナログモニタ		2チャンネル																									
フルクローズド制御		2線式/4線式通信方式 <sup>(注13)</sup>										非対応		2線式/4線式通信方式 <sup>(注13)</sup>													
機械端エンコーダインターフェース		三菱高速シリアル通信/ABZ相差動入力信号 <sup>(注13)</sup>										非対応		三菱高速シリアル通信/ABZ相差動入力信号 <sup>(注13)</sup>													
保護機能		過電流遮断、回生過電圧遮断、過負荷遮断 (電子サーマル)、サーボモータ過熱保護、エンコーダ異常保護、回生異常保護、不足電圧保護、瞬時停電保護、過速度保護、誤差过大保護																									
機能安全		非対応																									
海外準拠規格		CEマーキング																									
		LVD: EN 61800-5-1 EMC: EN 61800-3 MD: EN ISO 13849-1, EN 61800-5-2, EN 62061																									
		UL規格																									
		UL 508C																									
CSA規格		CSA規格																									
韓国電波法 (KC)		適合																									
構造 (保護等級)		自冷、開放 (IP20)				強冷、開放 (IP20)				強冷、開放 (IP20) <sup>(注5)</sup>				自冷、開放 (IP20)													
密着取付け		可 <sup>(注6)</sup>				不可				可 <sup>(注6)</sup>																	
環境条件		周囲温度 運転: 0 °C~55 °C (凍結のないこと)、保存: -20 °C~65 °C (凍結のないこと)																									
		周囲湿度 運転/保存: 90 %RH以下 (結露のないこと)																									
		雰囲気 屋内 (直射日光が当たらないこと)、腐食性ガス・引火性ガス・オイルミスト・塵埃のないこと																									
		標高 海抜1000 m以下																									
耐振動		5.9 m/s <sup>2</sup> 、10 Hz~55 Hz (X, Y, Z各方向)																									
質量 <sup>(注8)</sup>		[kg] 0.8   0.8   1.0   1.0   1.4   1.4   2.1   2.3   4.0   6.2   13.4   13.4   18.2   0.8   0.8   1.0																									

- 注) 1. 組み合わされた回転型サーボモータの定格出力と定格回転速度は記載された電源電圧・周波数の場合です。  
 2. 各システムにより最適な回生オプションが異なりますので、容量選定ソフトウェアを使用し、最適な回生オプションを選定してください。  
 3. 回生オプション使用時の許容回生電力については、『MR-J4-B-RJ020 MR-J4-T20 サーボアンプ技術資料集』を参照してください。  
 4. 内蔵ダイナミックブレーキ使用時の許容負荷慣性モーメント比については、『MR-J4-B-RJ020 MR-J4-T20 サーボアンプ技術資料集』を参照してください。  
 5. 端子台部分を除きます。  
 6. 密着取付けの場合、周囲温度を0 °C~45 °Cにするか、実効負荷率75%以下で使用してください。  
 7. ULまたはCSAに適合したサーボモータと組み合わせた場合、定格電流は2.9 Aです。  
 8. MR-J4-B-RJ020サーボアンプ単体の質量です。  
 9. ( ) 内は冷却ファン (1.0 m<sup>3</sup>/min以上、92 mm角 × 2台) を設置し、[Pr. 2] を変更した場合の値です。  
 10. 付属の回生抵抗器なしのサーボアンプもあります。詳細については、本新製品ニュースの「サーボアンプ形名構成」を参照してください。  
 11. 外付けダイナミックブレーキ (オプション) を組み合わせて使用してください。外付けダイナミックブレーキを接続しないと、非常停止時などにサーボモータが急停止せずにフリーランになって機械の衝突など事故の原因になります。装置構成上、外付けダイナミックブレーキを使用しない場合は、装置全体で安全を確保してください。  
 12. 200 V級、750 W以下については、三相電源で使用する場合の電流値です。  
 13. J2S互換モードのみフルクローズド制御に対応しています。ソフトウェアバージョンA4以降のサーボアンプを使用してください。

## MR-J4-DU\_B-RJ020 (MR-J2S-B用SSCNETインターフェース) 仕様 (200 V)

ドライブユニット形名 MR-J4_-RJ020		DU30KB	DU37KB
対応コンバータユニット形名		MR-CR55K <sup>(注2)</sup>	
出力	定格電圧	三相AC170 V	
	定格電流 [A]	174	204
主回路電源入力		ドライブユニットの主回路電源はコンバータユニットより供給されます。 <sup>(注2)</sup>	
制御回路 電源入力	電圧・周波数	単相AC200 V~240 V, 50 Hz/60 Hz	
	定格電流 [A]	0.3	
	許容電圧変動	単相AC170 V~264 V	
	許容周波数変動	±5%以内	
消費電力 [W]		45	
インターフェース用電源		DC24 V ± 10% (必要電流容量: 0.1 A)	
制御方式		正弦波PWM制御・電流制御方式	
ダイナミックブレーキ		外付けオプション <sup>(注4)</sup>	
通信機能		USB: J2S互換モードでは使用しません。	
エンコーダ出力パルス		対応 (ABZ相パルス)	
アナログモニタ		2チャンネル	
フルクローズド制御		非対応	
機械端エンコーダインターフェース		非対応	
保護機能		過電流遮断、過負荷遮断 (電子サーマル)、サーボモータ過熱保護、エンコーダ異常保護、不足電圧保護、瞬時停電保護、過速度保護、誤差過大保護	
機能安全		非対応	
海外準拠規格	CEマーキング	LVD: EN 61800-5-1 EMC: EN 61800-3 MD: EN ISO 13849-1, EN 61800-5-2, EN 62061	
	UL規格	UL 508C	
	CSA規格	CSA C22.2 No.14	
	韓国電波法 (KC)	適合	
構造 (保護等級)		強冷、開放 (IP20) <sup>(注1)</sup>	
密着取付け		不可	
環境条件	周囲温度	運転: 0 °C~55 °C (凍結のないこと)、保存: -20 °C~65 °C (凍結のないこと)	
	周囲湿度	運転/保存: 90 %RH以下 (結露のないこと)	
	霧氷	屋内 (直射日光が当たらないこと)、腐食性ガス・引火性ガス・オイルミスト・塵埃のないこと	
	標高	海拔1000 m以下	
	耐振動	5.9 m/s <sup>2</sup> 、10 Hz~55 Hz (X, Y, Z各方向)	
質量 <sup>(注3)</sup>	[kg]	21	

注) 1. 端子台部分を除きます。

2. ドライブユニット1台につき、1台のコンバータユニットが必要です。コンバータユニットの仕様については、本カタログp. 10の「MR-CRコンバータユニット仕様 (200 V/400 V)」を参照してください。

3. MR-J4-DU\_B-RJ020ドライブユニット単体の質量です。

4. 外付けダイナミックブレーキ (オプション) を組み合わせて使用してください。外付けダイナミックブレーキを接続しないと、非常停止時などにサーボモータが急停止せずにフリーランになって機械の衝突など事故の原因になります。装置構成上、外付けダイナミックブレーキを使用しない場合は、装置全体で安全を確保してください。

## MR-J4-B4-RJ020 (MR-J2S-B用SSCNETインターフェース) 仕様 (400 V)

サーボアンプ形名 MR-J4-_RJ020		60B4	100B4	200B4	350B4	500B4	700B4	11KB4	15KB4	22KB4	
出力	定格電圧			三相AC323 V							
	定格電流 [A]	1.5	2.8	5.4	8.6	14.0	17.0	32.0	41.0	63.0	
主回路	電圧・周波数 <sup>(注1)</sup>			三相AC380 V~480 V, 50 Hz/60 Hz							
電源入力	定格電流 [A]	1.4	2.5	5.1	7.9	10.8	14.4	23.1	31.8	47.6	
	許容電圧変動			三相AC323 V~528 V							
	許容周波数変動			±5%以内							
制御回路	電圧・周波数			単相AC380 V~480 V, 50 Hz/60 Hz							
電源入力	定格電流 [A]	0.1		0.2							
	許容電圧変動			単相AC323 V~528 V							
	許容周波数変動			±5%以内							
	消費電力 [W]	30		45							
インターフェース用電源			DC24 V ± 10% (必要電流容量: 0.1 A)								
制御方式			正弦波PWM制御・電流制御方式								
許容回生電力	サーボアンプ内蔵回生抵抗器 <sup>(注2, 3)</sup> [W]	15	15	100	100	130 <sup>(注6)</sup>	170 <sup>(注6)</sup>	-	-	-	
	外付け回生抵抗器 <sup>(標準付属品)</sup> [W]	-	-	-	-	-	-	500 (800)	850 (1300)	850 (1300)	
ダイナミックブレーキ			内蔵 <sup>(注4)</sup>				外付けオプション <sup>(注10)</sup>				
通信機能			USB: J2S互換モードでは使用しません。								
エンコーダ出力パルス			対応 (ABZ相パルス)								
アナログモニタ			2チャンネル								
フルクローズド制御			2線式/4線式通信方式 <sup>(注11)</sup>				非対応				
機械端エンコーダインターフェース			三菱高速シリアル通信/ABZ相差動入力信号 <sup>(注11)</sup>				非対応				
保護機能			過電流遮断、回生過電圧遮断、過負荷遮断 (電子サーマル)、サーボモータ過熱保護、エンコーダ異常保護、回生異常保護、不足電圧保護、瞬時停電保護、過速度保護、誤差过大保護								
機能安全			非対応								
海外準拠規格	CEマーキング			LVD: EN 61800-5-1 EMC: EN 61800-3 MD: EN ISO 13849-1, EN 61800-5-2, EN 62061							
	UL規格			UL 508C							
	CSA規格			CSA C22.2 No.14							
	韓国電波法 (KC)			適合							
構造 (保護等級)			自冷、開放 (IP20)	強冷、開放 (IP20)			強冷、開放 (IP20) <sup>(注5)</sup>				
密着取付け			不可								
環境条件	周囲温度			運転: 0 °C~55 °C (凍結のないこと)、保存: -20 °C~65 °C (凍結のないこと)							
	周囲湿度			運転/保存: 90 %RH以下 (結露のないこと)							
	雰囲気			屋内 (直射日光が当たらないこと)、腐食性ガス・引火性ガス・オイルミスト・塵埃のないこと							
	標高			海拔1000 m以下							
	耐振動			5.9 m/s <sup>2</sup> 、10 Hz~55 Hz (X, Y, Z各方向)							
質量 <sup>(注7)</sup>	[kg]	1.7	1.7	2.1	3.6	4.3	6.5	13.4	13.4	18.2	

- 注) 1. 組み合わされた回転型サーボモータの定格出力と定格回転速度は記載された電源電圧・周波数の場合です。  
 2. 各システムにより最適な回生オプションが異なりますので、容量選定ソフトウェアを使用し、最適な回生オプションを選定してください。  
 3. 回生オプション使用時の許容回生電力については、『MR-J4-B-RJ020 MR-J4-T20 サーボアンプ技術資料集』を参照してください。  
 4. 内蔵ダイナミックブレーキ使用時の許容負荷慣性モーメント比については、『MR-J4-B-RJ020 MR-J4-T20 サーボアンプ技術資料集』を参照してください。  
 5. 端子台部分を除きます。  
 6. 定格回転速度および推奨負荷慣性モーメント比以下の場合、サーボアンプ内蔵回生抵抗器は最大トルク減速に対応可能です。定格回転速度または推奨負荷慣性モーメント比を超える場合は、営業窓口にお問合せください。  
 7. MR-J4-B4-RJ020サーボアンプ単体の質量です。  
 8. () 内は冷却ファン (1.0 m<sup>3</sup>/min以上、92 mm角 × 2台) を設置し、[Pr. 2] を変更した場合の値です。  
 9. 付属の回生抵抗器なしのサーボアンプもあります。詳細については、本新製品ニュースの「サーボアンプ形名構成」を参照してください。  
 10. 外付けダイナミックブレーキ (オプション) を組み合わせて使用してください。外付けダイナミックブレーキを接続しないと、非常停止時などにサーボモータが急停止せずにフリーランになって機械の衝突など事故の原因になります。装置構成上、外付けダイナミックブレーキを使用しない場合は、装置全体で安全を確保してください。  
 11. J2S互換モードのみフルクローズド制御に対応しています。ソフトウェアバージョンA4以降のサーボアンプを使用してください。

## MR-J4-DU\_B4-RJ020 (MR-J2S-B用SSCNETインターフェース) 仕様 (400 V)

ドライブユニット形名 MR-J4_-RJ020		DU30KB4	DU37KB4	DU45KB4	DU55KB4
対応コンバータユニット形名		MR-CR55K4 <sup>(注2)</sup>			
出力	定格電圧	三相AC323 V			
	定格電流 [A]	87	102	131	143
主回路電源入力		ドライブユニットの主回路電源はコンバータユニットより供給されます。 <sup>(注2)</sup>			
制御回路 電源入力	電圧・周波数	単相AC380 V~480 V, 50 Hz/60 Hz			
	定格電流 [A]	0.2			
	許容電圧変動	単相AC323 V~528 V			
	許容周波数変動	±5%以内			
消費電力 [W]	45				
	DC24 V ± 10% (必要電流容量: 0.1 A)				
制御方式		正弦波PWM制御・電流制御方式			
ダイナミックブレーキ		外付けオプション <sup>(注4)</sup>			
通信機能		USB: J2S互換モードでは使用しません。			
エンコーダ出力パルス		対応 (ABZ相パルス)			
アナログモニタ		2チャンネル			
フルクローズド制御		非対応			
機械端エンコーダインターフェース		非対応			
保護機能		過電流遮断、過負荷遮断 (電子サーマル)、サーボモータ過熱保護、エンコーダ異常保護、不足電圧保護、瞬時停電保護、過速度保護、誤差過大保護			
機能安全		非対応			
海外準拠規格	CEマーキング	LVD: EN 61800-5-1 EMC: EN 61800-3 MD: EN ISO 13849-1, EN 61800-5-2, EN 62061			
	UL規格	UL 508C			
	CSA規格	CSA C22.2 No.14			
	韓国電波法 (KC)	適合			
構造 (保護等級)		強冷、開放 (IP20) <sup>(注1)</sup>			
密着取付け		不可			
環境条件	周囲温度	運転: 0 °C~55 °C (凍結のないこと)、保存: -20 °C~65 °C (凍結のないこと)			
	周囲湿度	運転/保存: 90 %RH以下 (結露のないこと)			
	雰囲気	屋内 (直射日光が当たらないこと)、腐食性ガス・引火性ガス・オイルミスト・塵埃のないこと			
	標高	海拔1000 m以下			
	耐振動	5.9 m/s <sup>2</sup> 、10 Hz~55 Hz (X, Y, Z各方向)			
質量 <sup>(注3)</sup>	[kg]	16		21	

注) 1. 端子台部分を除きます。

2. ドライブユニット1台につき、1台のコンバータユニットが必要です。コンバータユニットの仕様については、本カタログp. 10の「MR-CRコンバータユニット仕様 (200 V/400 V)」を参照してください。

3. MR-J4-DU\_B4-RJ020ドライブユニット単体の質量です。

4. 外付けダイナミックブレーキ (オプション) を組み合わせて使用してください。外付けダイナミックブレーキを接続しないと、非常停止時などにサーボモータが急停止せずにフリーランになって機械の衝突など事故の原因になります。装置構成上、外付けダイナミックブレーキを使用しない場合は、装置全体で安全を確保してください。

## MR-CRコンバータユニット仕様 (200 V/400 V)

コンバータユニット形名		MR-CR55K	MR-CR55K4
出力	定格電圧	DC270 V～324 V	DC513 V～648 V
	定格電流 [A]	215.9	113.8
主回路 電源入力	電圧・周波数 <sup>(注1)</sup>	三相AC200 V～240 V, 50 Hz/60 Hz	三相AC380 V～480 V, 50 Hz/60 Hz
	定格電流 [A]	191.3	100.7
	許容電圧変動	三相AC170 V～264 V	三相AC323 V～528 V
	許容周波数変動	±5%以内	
制御回路 電源入力	電圧・周波数	単相AC200 V～240 V, 50 Hz/60 Hz	単相AC380 V～480 V, 50 Hz/60 Hz
	定格電流 [A]	0.3	0.2
	許容電圧変動	単相AC170 V～264 V	単相AC323 V～528 V
	許容周波数変動	±5%以内	
	消費電力 [W]	45	
インターフェース用電源		DC24 V ± 10% (必要電流容量: 0.15 A)	
定格出力 [kW]		55	
回生電力 (回生オプション使用時)		MR-RB139を1台: 1300 W MR-RB137を3台: 3900 W	MR-RB137-4を1台: 1300W MR-RB13V-4を3台: 3900W
保護機能		回生過電圧遮断、過負荷遮断 (電子サーマル)、回生異常保護、不足電圧保護、瞬時停電保護	
海外準拠規格	CEマーキング	LVD: EN 61800-5-1 EMC: EN 61800-3	
	UL規格	UL 508C	
	CSA規格	CSA C22.2 No.14	
	韓国電波法 (KC)	適合	
構造 (保護等級)		強冷、開放 (IP20) <sup>(注2)</sup>	
環境条件	周囲温度	運転: 0 °C～55 °C (凍結のないこと)、保存: -20 °C～65 °C (凍結のないこと)	
	周囲湿度	運転/保存: 90 %RH以下 (結露のないこと)	
	雰囲気	屋内 (直射日光が当たらないこと)、腐食性ガス・引火性ガス・オイルミスト・塵埃のないこと	
	標高	海拔1000 m以下	
	耐振動	5.9 m/s <sup>2</sup> 、10 Hz～55 Hz (X, Y, Z各方向)	
質量 [kg]		22	

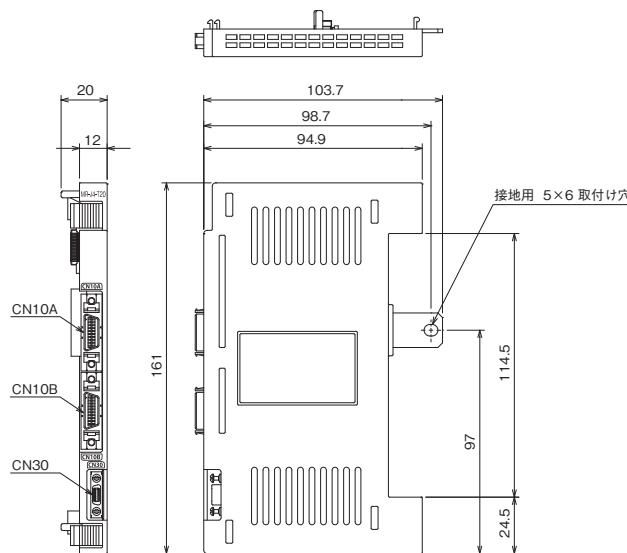
- 注) 1. 組み合わされた回転型サーボモータの定格出力と定格回転速度は記載された電源電圧・周波数の場合です。  
2. 端子台部分を除きます。

## MR-J2S-B用SSCNET変換ユニット (MR-J4-T20)

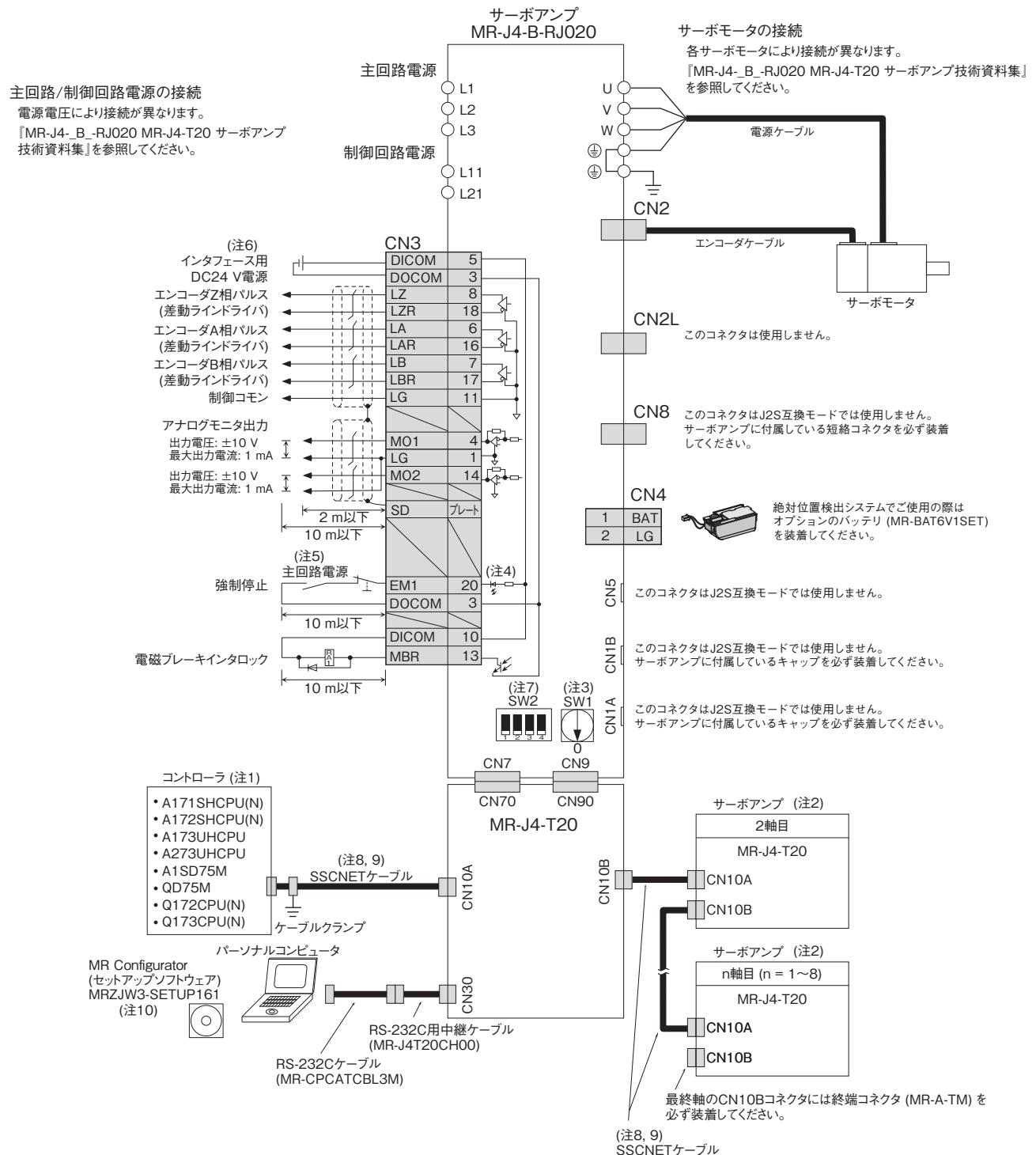
### 仕様

項目		内容
形名	MR-J4-T20	
制御回路電源 入力	電圧 定格電流 [A]	DC5 V 0.1 (MR-J2S-B用SSCNET変換ユニットの制御回路電源はサーボアンプより供給されます。)
ネットワークインターフェース	SSCNETインターフェース (CN10Aコネクタ、CN10Bコネクタ)	
通信機能	RS-232C: パーソナルコンピュータなどとの接続 (MR Configurator (MRZJW3-SETUP161) 対応) (CN30コネクタ)	
構造 (保護等級)	自冷、開放 (IP00)	
環境条件	周囲温度	運転: 0 °C~55 °C (凍結のないこと)、保存: -20 °C~65 °C (凍結のないこと)
	周囲湿度	運転/保存: 90 %RH以下 (結露のないこと)
	雰囲気	屋内 (直射日光が当たらないこと)、腐食性ガス・引火性ガス・オイルミスト・塵埃のないこと
	標高	海拔1000 m以下
耐振動	5.9 m/s <sup>2</sup> 、10 Hz~55 Hz (X, Y, Z各方向)	
質量 [g]	140	

### 外形寸法図



## MR-J4-B-RJ020 標準接続例 (注1)



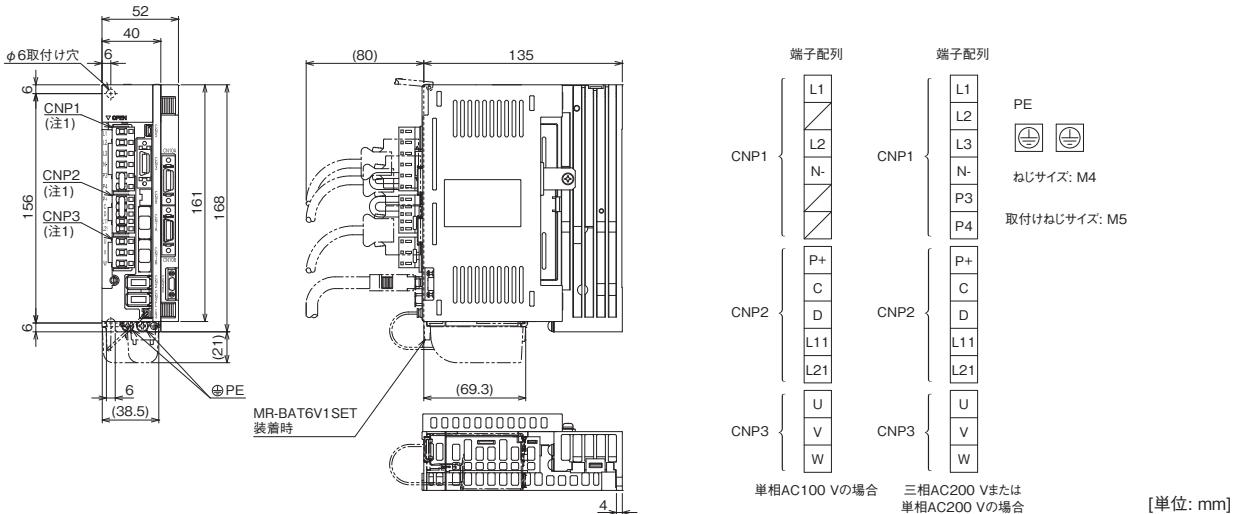
実際の配線および使用については、必ず「技術資料集」をよくお読みください。機器の知識、安全の情報および注意事項についてご確認のうえ、使用してください。

## MR-J4-B-RJ020 標準接続例

- 注) 1. コントローラの詳細については、各コントローラのプログラミングマニュアルまたはユーザーズマニュアルを参照してください。  
2. 2軸目以降の結線は省略してあります。  
3. 軸選択ロータリースイッチ (SW1) の設定で、最大8軸まで接続できます。  
4. シンク配線の場合です。ソース配線も可能です。  
5. サーボアンプの予期しない再起動を防止するため、主回路電源をオフにしたらEM1 (強制停止) もオフにする回路を構成してください。  
6. インタフェース用にDC24 V ± 10%の電源 (必要電流容量: 0.1 A) を外部から供給してください。  
7. SW2はJ2S互換モードでは使用しません。  
8. SSCNETケーブルは総延長30 m以下で使用してください。また、ノイズ耐力を向上させるためにコントローラ側のコネクタの近くにケーブルクランプまたはデータラインフィルタ (3~4個を直列接続) を使用することを推奨します。  
9. SSCNETケーブルは接続するコントローラにより異なります。次を参照して、SSCNETケーブルを選定してください。  
  •A171SHCPU(N)/A172SHCPU(N)/A173UHCPU/A273UHCPU/A1SD75M: MR-J2HBUS\_M-A   •QD75M: MR-J2HBUS\_M  
  •Q172CPU(N): Q172J2BCBL\_M(B)  
  •MR-J4\_B\_RJ020+MR-J4-T20: MR-J2HBUS\_M  
10. MR-J4\_B\_RJ020サーボアンプをJ2S互換モードで使用する場合は、セットアップソフトウェア (MRZJW3-SETUP161) を使用してください。  
  セットアップソフトウェア (MRZJW3-SETUP161) は、三菱電機FAサイトより無償ダウンロードできます。  
  三菱電機FAサイト: [www.MitsubishiElectric.co.jp/fa](http://www.MitsubishiElectric.co.jp/fa)  
11. この標準接続例は、AC200 V, AC100 VおよびAC400 V仕様のサーボアンプで共通です。

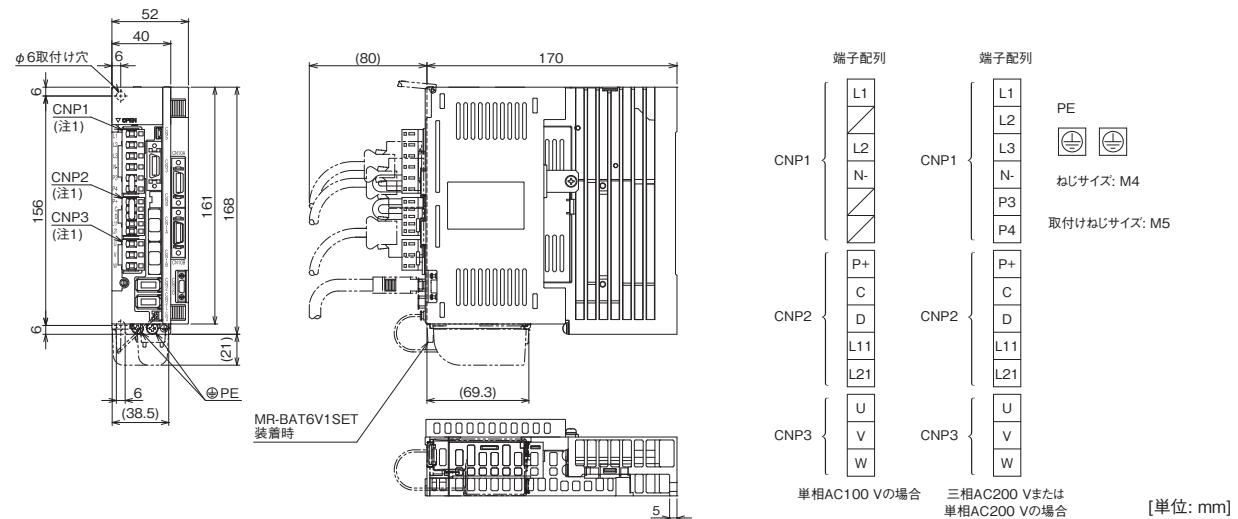
### MR-J4-B-RJ020 外形寸法図 (注2)

- MR-J4-10B-RJ020, MR-J4-10B1-RJ020
- MR-J4-20B-RJ020, MR-J4-20B1-RJ020



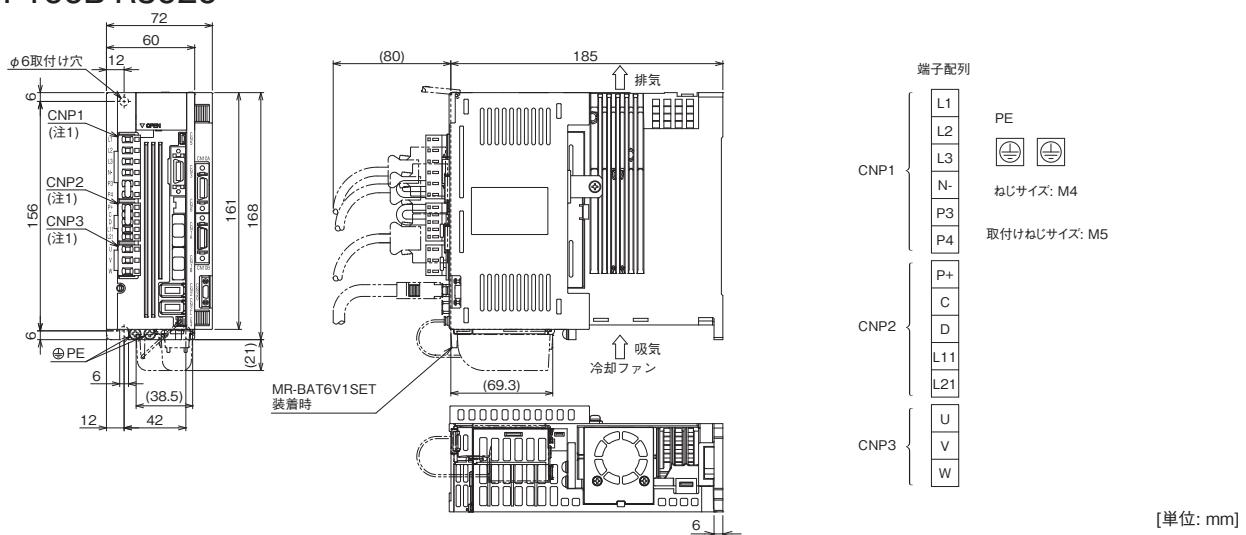
- MR-J4-40B-RJ020, MR-J4-40B1-RJ020

- MR-J4-60B-RJ020



- MR-J4-70B-RJ020

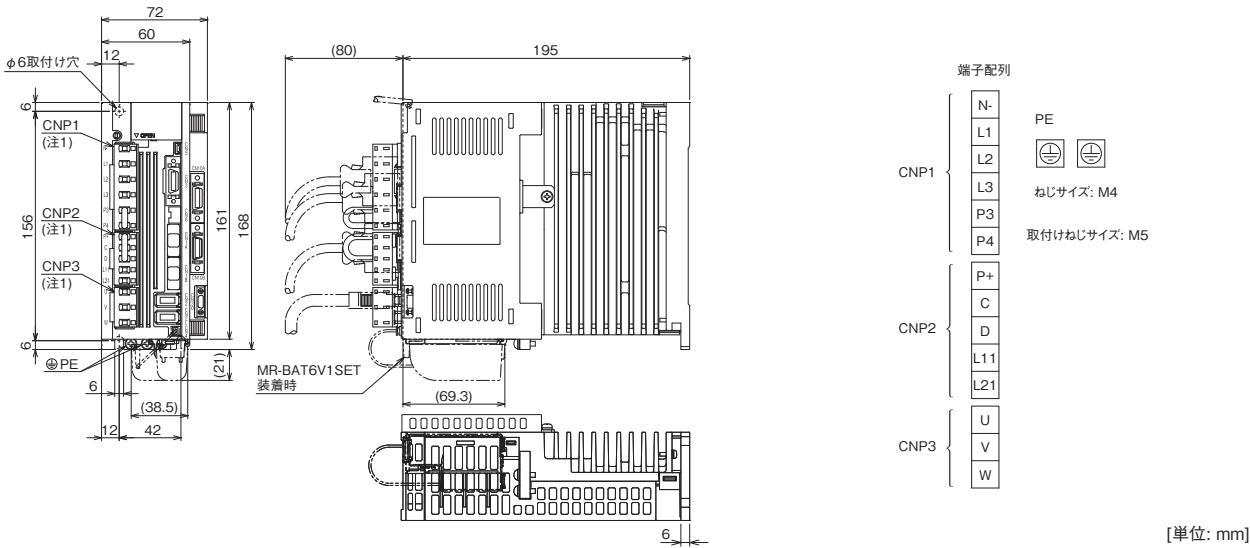
- MR-J4-100B-RJ020



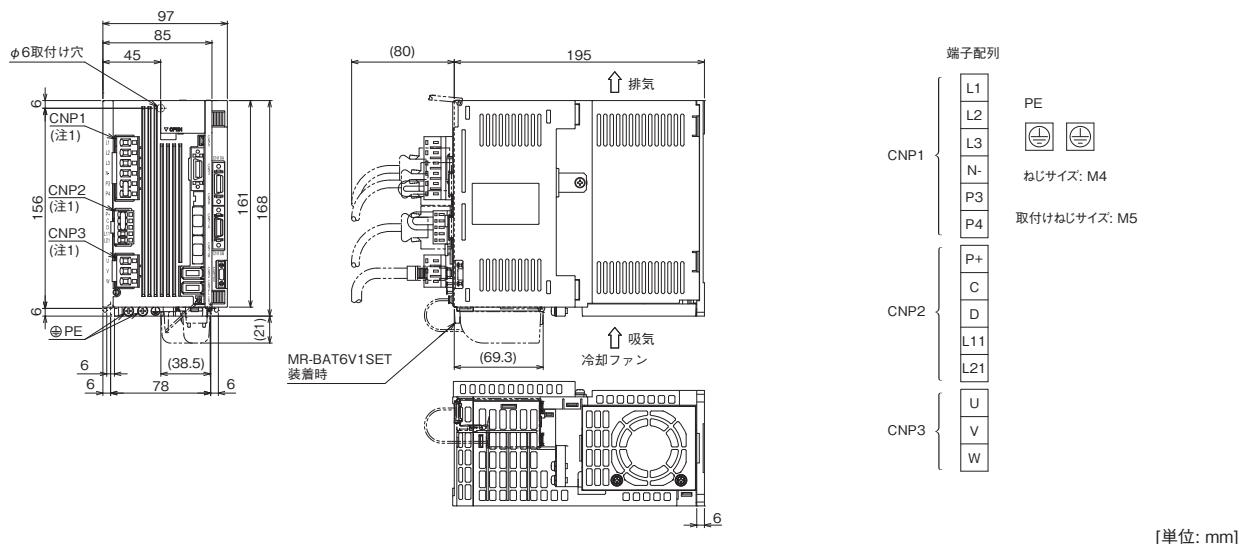
- 注) 1. CNP1コネクタ、CNP2コネクタ、CNP3コネクタ(挿入タイプ)はサーボアンプに付属しています。  
2. MR-J4-B-RJ020およびMR-J4-T20を組み合わせた場合の外形寸法図です。MR-J4-B-RJ020サーボアンプ単体の外形寸法図については、『MELSERVO-J4カタログ(L名)03056』の「MR-J4-B-(RJ) 外形寸法図」を参照してください。

## MR-J4-B-RJ020 外形寸法図 (注2)

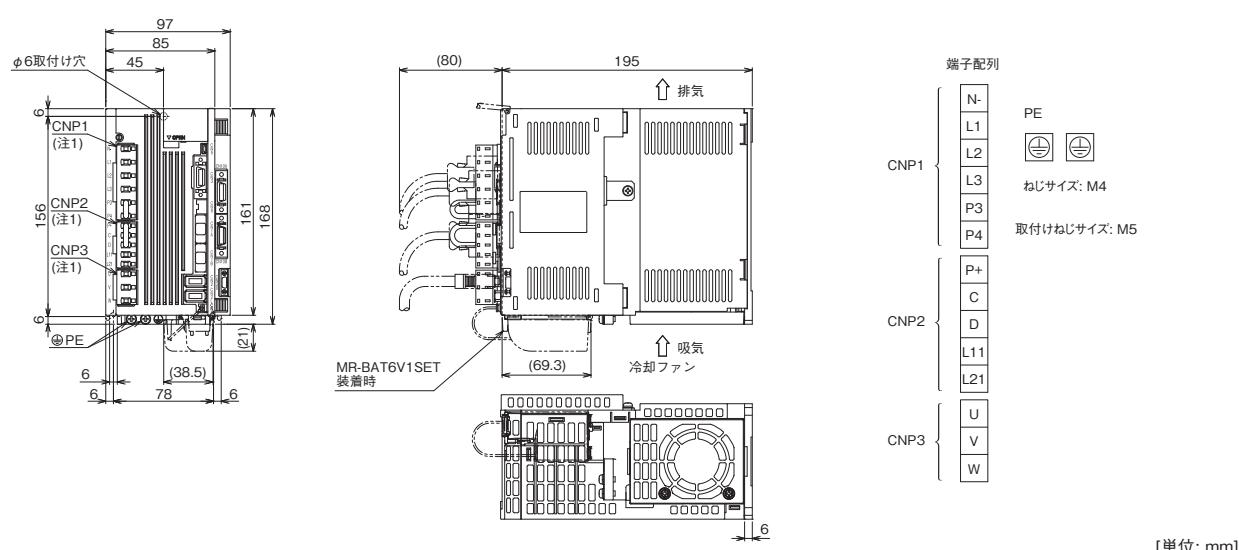
- MR-J4-60B4-RJ020
- MR-J4-100B4-RJ020



- MR-J4-200B-RJ020



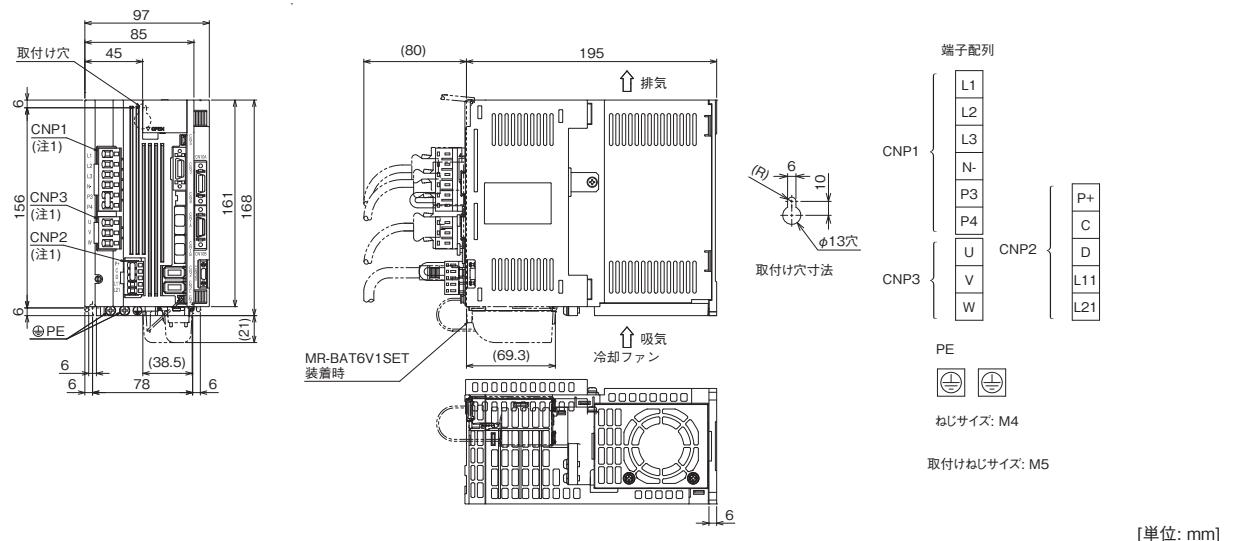
- MR-J4-200B4-RJ020



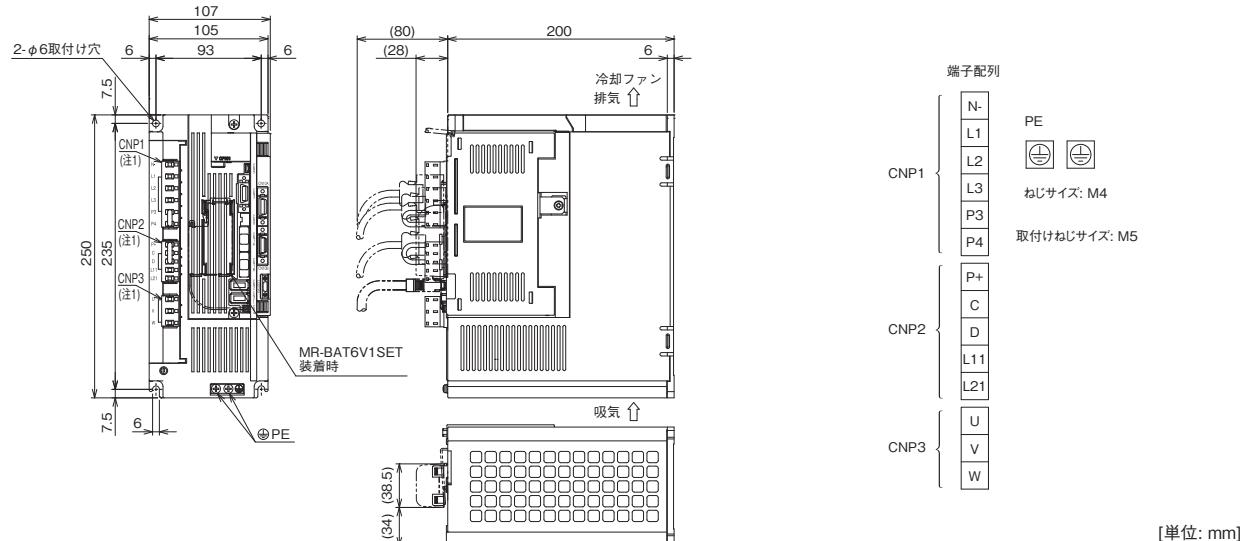
注) 1. CNP1コネクタ、CNP2コネクタ、CNP3コネクタ(挿入タイプ)はサーボアンプに付属しています。  
2. MR-J4-B-RJ020およびMR-J4-T20を組み合わせた場合の外形寸法図です。MR-J4-B-RJ020サーボアンプ単体の外形寸法図については、『MELSERVO-J4カタログ  
(L(名)03056)』の「MR-J4-B-(RJ) 外形寸法図」を参照してください。

## MR-J4-B-RJ020 外形寸法図 (注2)

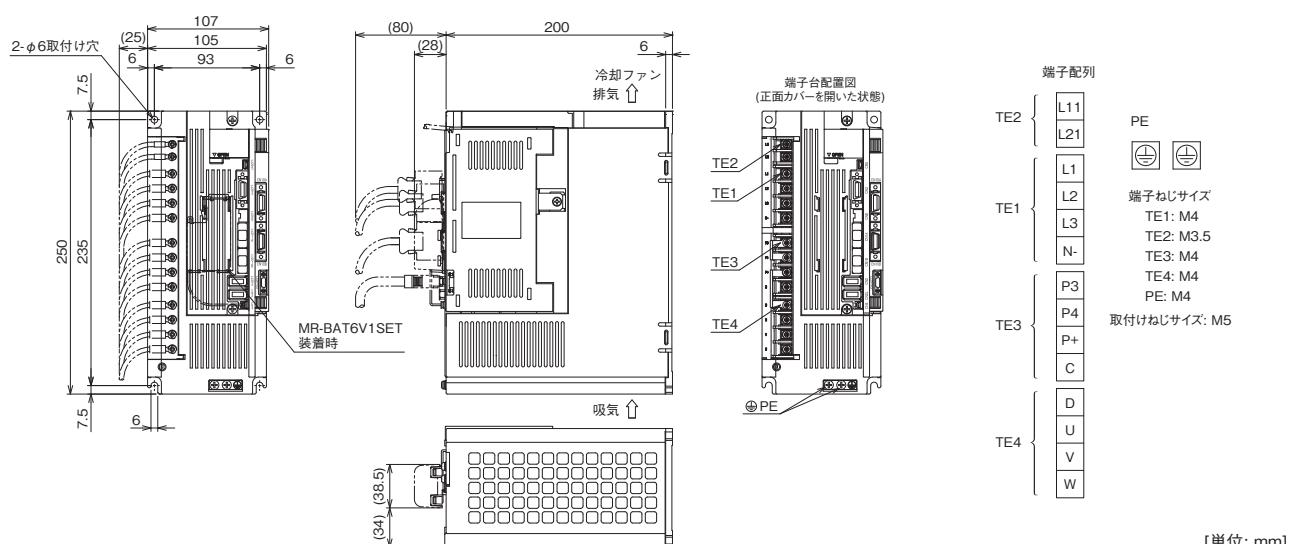
### ●MR-J4-350B-RJ020



### ●MR-J4-350B4-RJ020



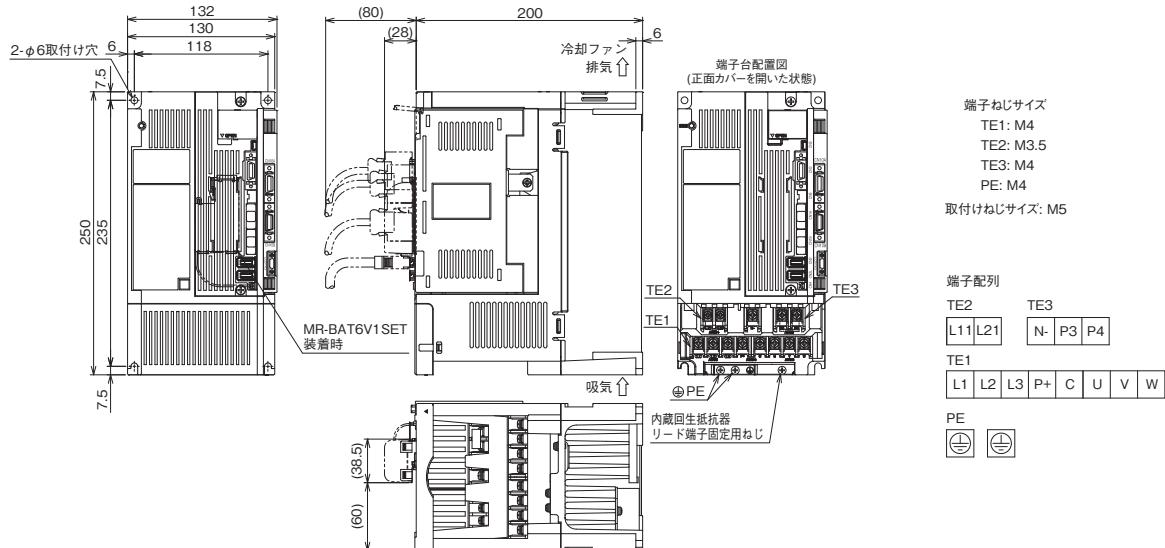
### ●MR-J4-500B-RJ020



- (注) 1. CNP1コネクタ、CNP2コネクタ、CNP3コネクタ(插入タイプ)はサーボアンプに付属しています。  
2. MR-J4-B-RJ020およびMR-J4-T20を組み合わせた場合の外形寸法図です。MR-J4-B-RJ020サーボアンプ単体の外形寸法図については、『MELSERVO-J4カタログ(L名)03056』の「MR-J4-B(-RJ) 外形寸法図」を参照してください。

## MR-J4-B-RJ020 外形寸法図 (注1)

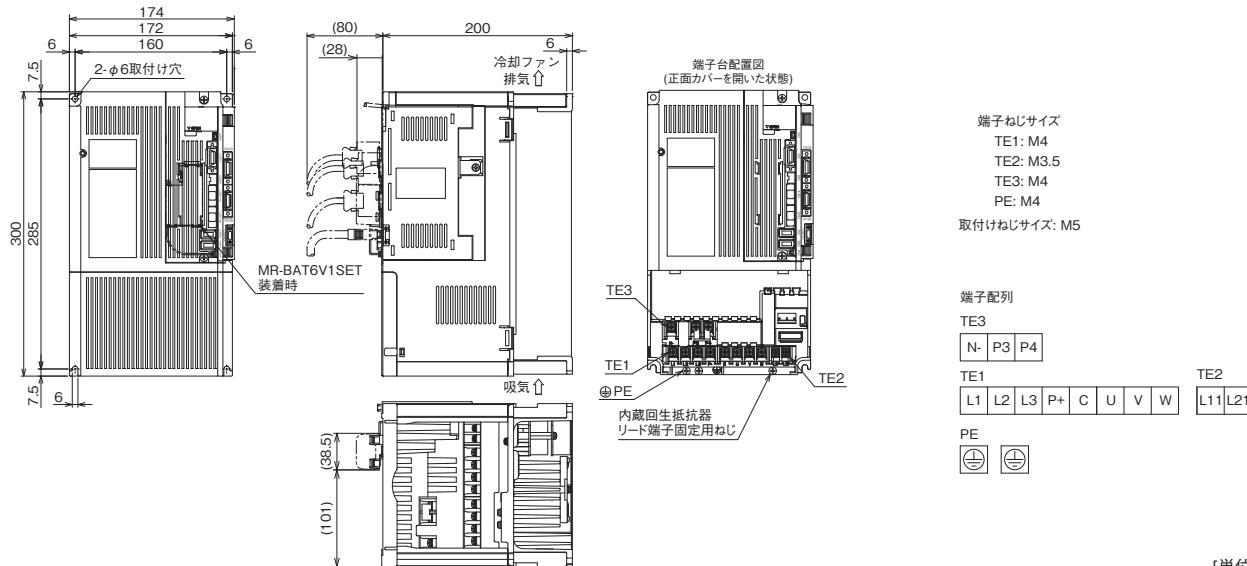
### ●MR-J4-500B4-RJ020



[単位: mm]

### ●MR-J4-700B-RJ020

### ●MR-J4-700B4-RJ020

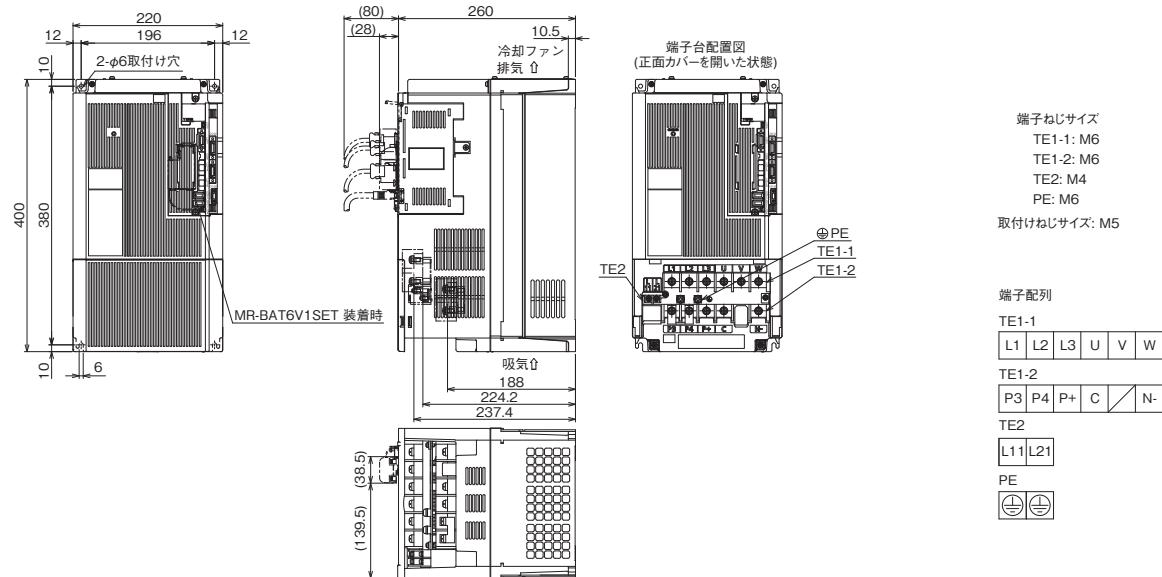


[単位: mm]

注) 1. MR-J4-B-RJ020およびMR-J4-T20を組み合わせた場合の外形寸法図です。MR-J4-B-RJ020サーボアンプ単体の外形寸法図については、『MELSERVO-J4カタログ (L(名)03056)』の「MR-J4-B-(RJ) 外形寸法図」を参照してください。

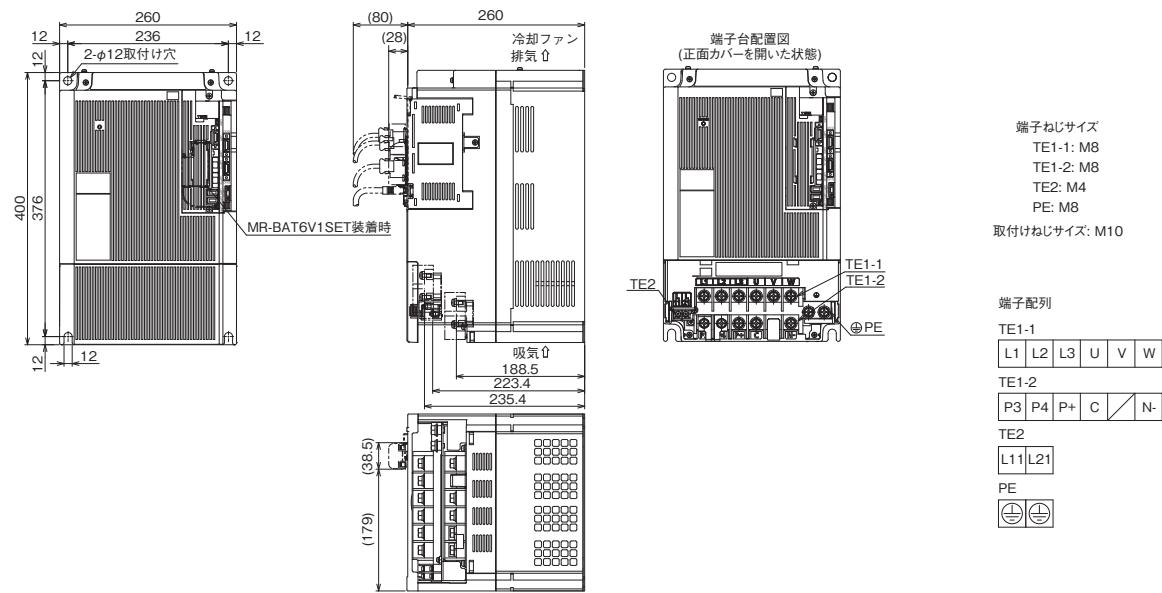
### MR-J4-B-RJ020 外形寸法図 (注1)

- MR-J4-11KB-RJ020
- MR-J4-15KB-RJ020
- MR-J4-11KB4-RJ020
- MR-J4-15KB4-RJ020



[単位: mm]

- MR-J4-22KB-RJ020
- MR-J4-22KB4-RJ020

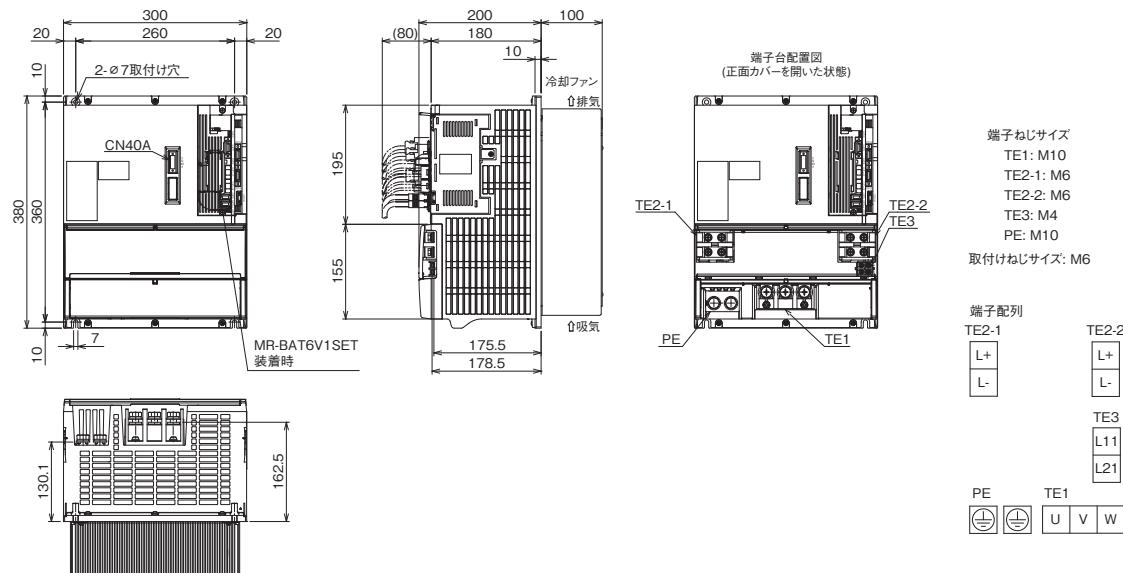


[単位: mm]

注) 1. MR-J4-B-RJ020およびMR-J4-T20を組み合わせた場合の外形寸法図です。MR-J4-B-RJ020サーボアンプ単体の外形寸法図については、『MELSERVO-J4カタログ (L名)03056』の「MR-J4-B-(RJ) 外形寸法図」を参照してください。

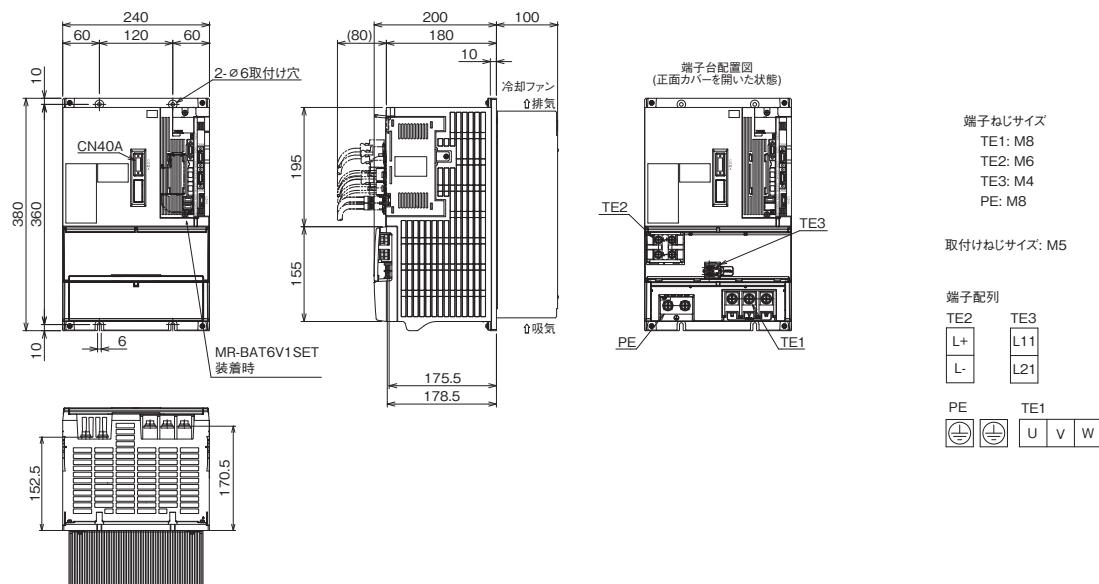
## MR-J4-DU\_B-RJ020 外形寸法図

- MR-J4-DU30KB-RJ020
- MR-J4-DU37KB-RJ020
- MR-J4-DU45KB4-RJ020
- MR-J4-DU55KB4-RJ020



[単位: mm]

- MR-J4-DU30KB4-RJ020
- MR-J4-DU37KB4-RJ020

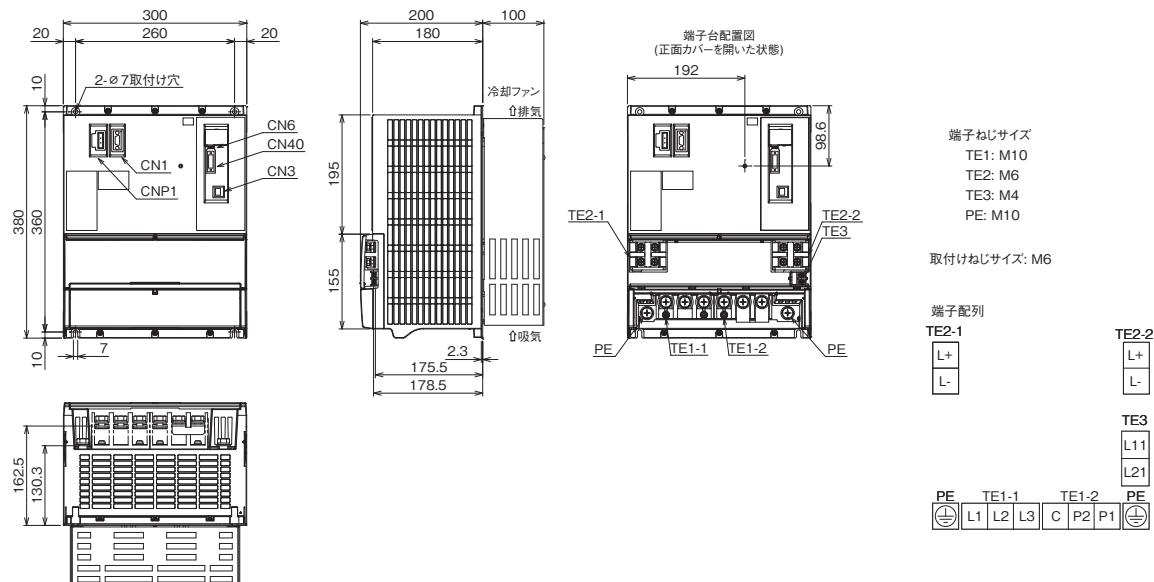


[単位: mm]

注) 1. MR-J4-DU\_B-RJ020 および MR-J4-T20 を組み合わせた場合の外形寸法図です。MR-J4-DU\_B-RJ020 サーボアンプ単体の外形寸法図については、『MELSERVO-J4カタログ (L(名)03056)』の『MR-J4-DU\_B-RJ 外形寸法図』を参照してください。

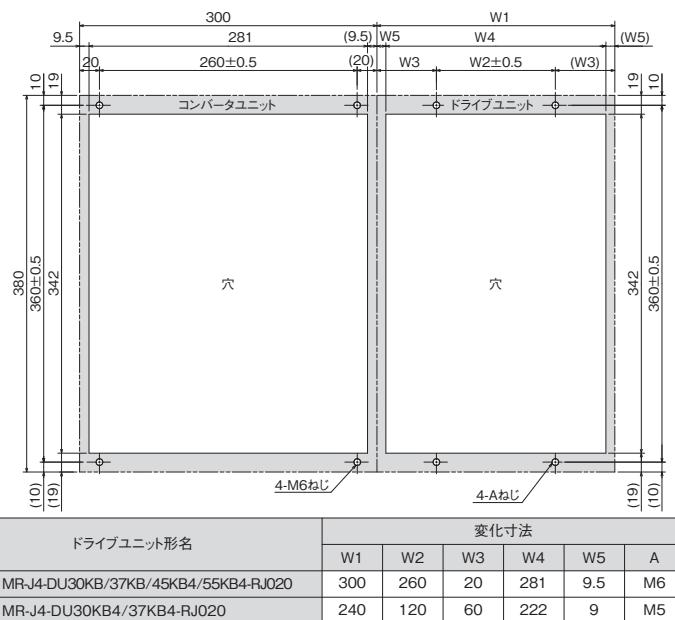
## MR-CR 外形寸法図

## ●MR-CR55K, MR-CR55K4



[单位: mm]

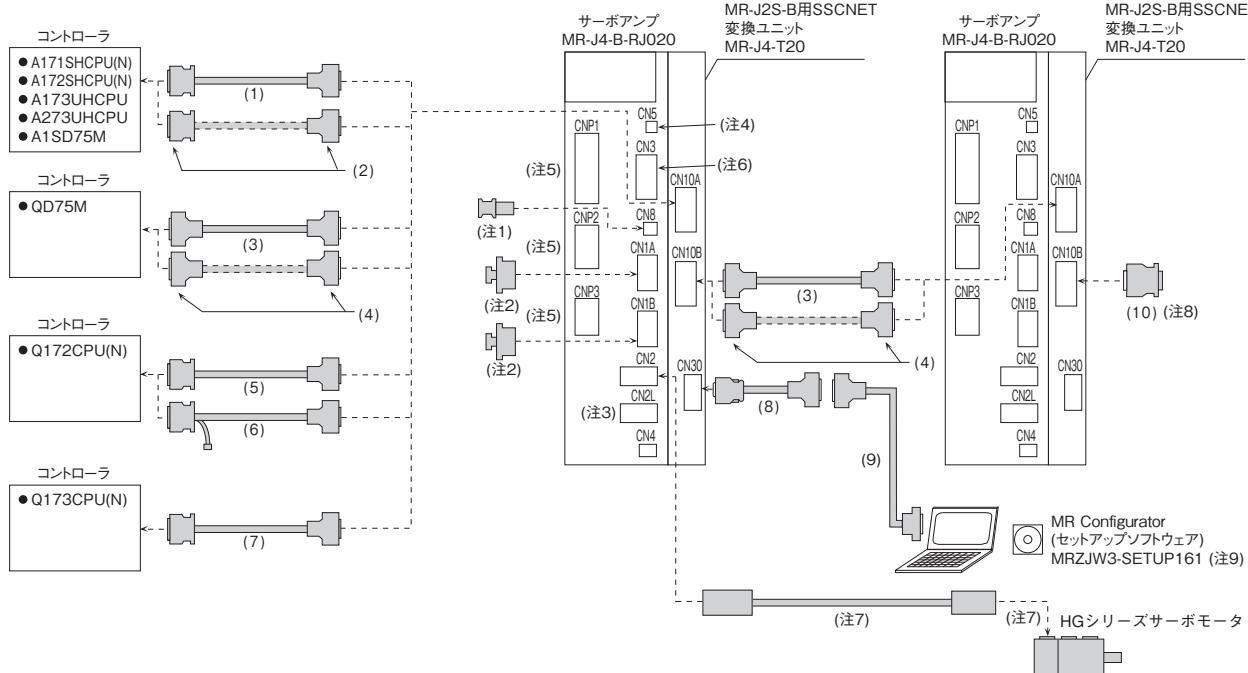
## コンバータユニット、ドライブユニットパネルカット図



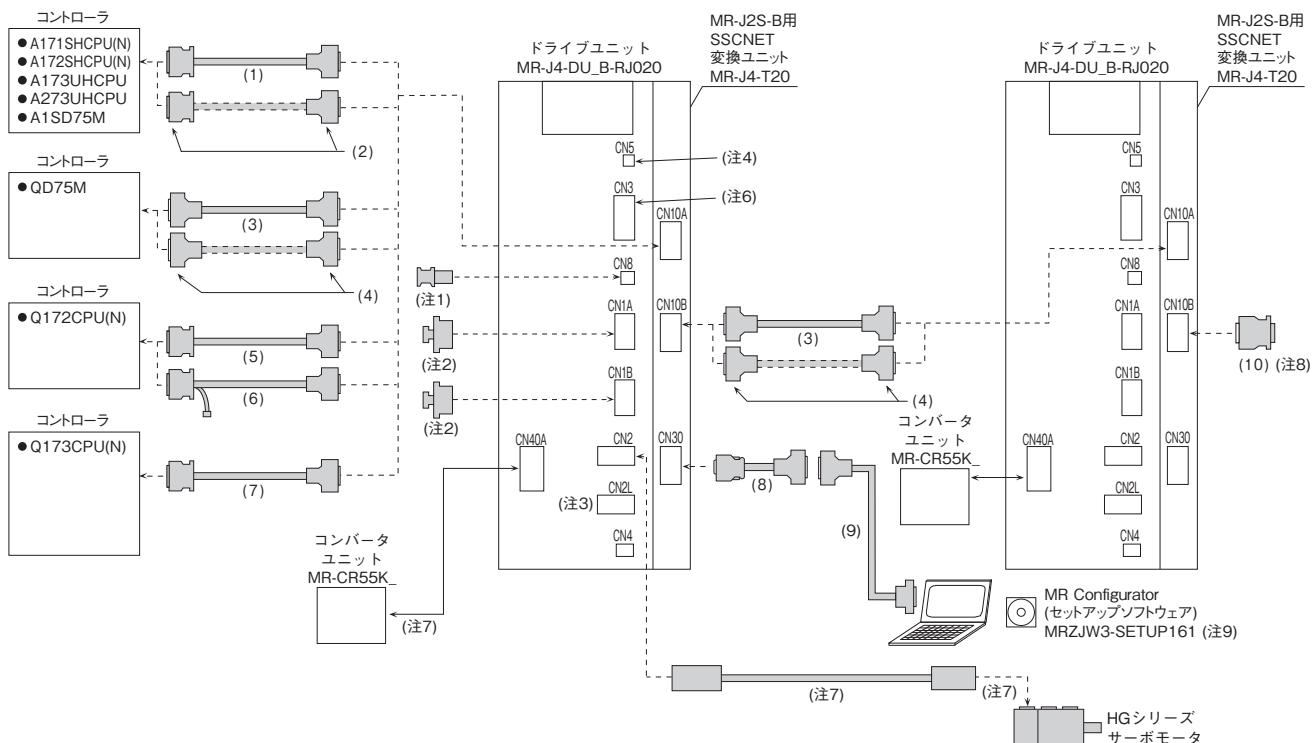
[单位: mm]

## ケーブル、コネクタ構成例

22 kW以下の場合



30 kW以上の場合



- 注) 1. このコネクタはJ2S互換モードでは使用しません。サーボアンプに付属している短絡コネクタを必ず装着してください。  
 2. このコネクタはJ2S互換モードでは使用しません。サーボアンプに付属しているキャップを必ず装着してください。  
 3. 7kW以下のサーボアンプでは、J2S互換モードのみフルクロード制御で使用します。ソフトウェアバージョンA4以降のサーボアンプを使用してください。詳細については『MR-J4-B\_RJ020サーボアンプ技術資料集』を参照してください。  
 4. このコネクタはJ2S互換モードでは使用しません。  
 5. 3.5 kW以下のサーボアンプではCNP1コネクタ、CNP2コネクタ、CNP3コネクタ(挿入タイプ)が付属しています。5 kW以上のサーボアンプは端子台のため、CNP1コネクタ、CNP2コネクタ、CNP3コネクタはありません。詳細については、本新製品ニュースの「MR-J4-B\_RJ020外形寸法図」を参照してください。  
 6. CN3コネクタについては、『MR-J4\_B\_RJ020 MR-J4-T20 サーボアンプ技術資料集』を参照してください。  
 7. ドライブユニット/コンバータユニット用ケーブル、エンコーダケーブル、電源ケーブルおよび電磁ブレーキケーブルについては、『MELSERVO-J4カタログ (L名)03056』を参照してください。  
 8. 最終軸のCN10Bには終端コネクタ(MR-A-TM)を必ず装着してください。  
 9. セットアップソフトウェア(MRZJW3-SETUP161)は、三菱電機FAサイトより無償ダウンロードできます。

三菱電機FAサイト: [www.MitsubishiElectric.co.jp/fa](http://www.MitsubishiElectric.co.jp/fa)

## ケーブル、コネクター観察表

	品名	形名	ケーブル長さ	保護等級	用途	内容
(1)	SSCNETケーブル	MR-J2HBUS05M-A	0.5 m	-	A171SHCPU(N)/ A172SHCPU(N)/ A173UHCPU/ A273UHCPU/ A1SD75M/ MR-J4-T20用	コントローラ側コネクタ コネクタ: PCR-S20FS+ ケース: PCR-LS20LA1 (本多通信工業株式会社)
		MR-J2HBUS1M-A	1 m			MR-J4-T20側コネクタ (注1) コネクタ: 10120-6000EL シェルキット: 10320-3210-000 (住友スリーエム株式会社 または同等品)
		MR-J2HBUS5M-A	5 m			
(2)	SSCNETコネクタセット	MR-J2CN1-A	-	-	A171SHCPU(N)/ A172SHCPU(N)/ A173UHCPU/ A273UHCPU/ A1SD75M/ MR-J4-T20用	コントローラ側コネクタ コネクタ: PCR-S20FS+ ケース: PCR-LS20LA1 (本多通信工業株式会社)
						MR-J4-T20側コネクタ (注2) コネクタ: 10120-3000PE シェルキット: 10320-52F0-008 (住友スリーエム株式会社 または同等品)
(3)	SSCNETケーブル	MR-J2HBUS05M	0.5 m	-	QD75M/ MR-J4-T20用	コントローラ側/MR-J4-T20側コネクタ (注1) コネクタ: 10120-6000EL シェルキット: 10320-3210-000 (住友スリーエム株式会社または同等品)
		MR-J2HBUS1M	1 m			MR-J4-T20側コネクタ (注1) コネクタ: 10120-6000EL シェルキット: 10320-3210-000 (住友スリーエム株式会社 または同等品)
		MR-J2HBUS5M	5 m			
(4)	SSCNETコネクタセット	MR-J2CN1	-	-	QD75M/ MR-J4-T20用	コントローラ側/MR-J4-T20側コネクタ (注2) コネクタ: 10120-3000PE シェルキット: 10320-52F0-008 (住友スリーエム株式会社または同等品)
						MR-J4-T20側コネクタ (注2) コネクタ: 10120-3000PE シェルキット: 10320-52F0-008 (住友スリーエム株式会社 または同等品)
(5)	SSCNETケーブル	Q172J2BCBL05M	0.5 m	-	Q172CPU(N)/ MR-J4-T20用	コントローラ側コネクタ コネクタ: HDR-E14MG1+ ケース: HDR-E14LPA5 (本多通信工業株式会社)
		Q172J2BCBL1M	1 m			MR-J4-T20側コネクタ (注1) コネクタ: 10120-6000EL シェルキット: 10320-3210-000 (住友スリーエム株式会社 または同等品)
		Q172J2BCBL5M	5 m			
(6)	SSCNETケーブル	Q172J2BCBL05M-B	0.5 m	-	Q172CPU(N)/ MR-J4-T20用	コントローラ側コネクタ コネクタ: HDR-E14MG1+ ケース: HDR-E14LPA5 (本多通信工業株式会社)
		Q172J2BCBL1M-B	1 m			MR-J4-T20側コネクタ (注1) コネクタ: 10120-6000EL シェルキット: 10320-3210-000 (住友スリーエム株式会社 または同等品)
		Q172J2BCBL5M-B	5 m			
						バッテリユニットコネクタ ソケット: HNC2-2.5S-2 端子: HNC2-2.5S-D-B (ヒロセ電機株式会社)

\* バッテリユニットQ170BATを使用する場合、このケーブルを使用してください。

注) 1. はんだ付けタイプ (コネクタ: 10120-3000PE, シェルキット: 10320-52F0-008) (住友スリーエム(株)製) も使用可能です。メーカーにお問い合わせください。

2. 圧着タイプ (コネクタ: 10120-6000EL, シェルキット: 10320-3210-000) (住友スリーエム(株)製) も使用可能です。メーカーにお問い合わせください。

## ケーブル、コネクター一覧表

	品名	形名	ケーブル長さ	保護等級	用途	内容
(7)	SSCNETケーブル	Q173J2B_CBL05M <sup>(注2)</sup>	0.5 m	-	Q173CPU(N)/MR-J4-T20用	コントローラ側コネクタ コネクタ: HDR-E26MG1+ ケース: HDR-E26LPA5 (本多通信工業株式会社)
		Q173J2B_CBL1M <sup>(注2)</sup>	1 m			MR-J4-T20側コネクタ コネクタ: 10120-6000EL シェルキット: 10320-3210-000 (住友スリーエム株式会社 または同等品)
		Q173J2B_CBL5M <sup>(注2)</sup>	5 m			
(8)	RS-232C用中継ケーブル	MR-J4T20CH00	0.2 m	-	MR-J4-T20用	MR-J4-T20側コネクタ コネクタ: HDR-E14MG1+ ケース: HDR-E14LPA5 (本多通信工業株式会社)
						中継コネクタ レセプタクル: 10220-0200EL シェルキット: 10320-E2W0-008 (住友スリーエム株式会社または同等品)
(9)	パーソナルコンピュータ通信ケーブル(RS-232Cケーブル)	MR-CPCATCBL3M	3 m	-	MR-J4-T20用	中継コネクタ <sup>(注1)</sup> コネクタ: 10120-6000EL シェルキット: 10320-3210-000 (住友スリーエム株式会社または同等品)
(10)	終端コネクタ	MR-A-TM	-	-	MR-J4-T20用	

注) 1. はんだ付けタイプ(コネクタ: 10120-3000PE, シェルキット: 10320-52F0-008) (住友スリーエム(株)製)も使用可能です。メーカーにお問い合わせください。

2. Q173J2B\_CBL05M/Q173J2B\_CBL1M/Q173J2B\_CBL5Mの\_はSSCNET分岐系統数を示します。なし: 1系統、2: 2系統、4: 4系統

電線サイズおよびその他のオプションについては、『MR-J4\_B\_RJ020 MR-J4-T20 サーボアンプ技術資料集』を参照してください。

## 価格表 (注1)

### サーボアンプ

形名	標準価格 (円)
MR-J4-10B-RJ020	128,000
MR-J4-20B-RJ020	138,000
MR-J4-40B-RJ020	144,000
MR-J4-60B-RJ020	149,000
MR-J4-70B-RJ020	192,000
MR-J4-100B-RJ020	296,000
MR-J4-200B-RJ020	330,000
MR-J4-350B-RJ020	352,000
MR-J4-500B-RJ020	450,000
MR-J4-700B-RJ020	540,000
MR-J4-11KB-RJ020	912,000
MR-J4-15KB-RJ020	992,000
MR-J4-22KB-RJ020	1,064,000
MR-J4-10B1-RJ020	128,000
MR-J4-20B1-RJ020	138,000
MR-J4-40B1-RJ020	144,000
MR-J4-60B4-RJ020	179,000
MR-J4-100B4-RJ020	350,000
MR-J4-200B4-RJ020	390,000
MR-J4-350B4-RJ020	422,000
MR-J4-500B4-RJ020	537,000
MR-J4-700B4-RJ020	640,000
MR-J4-11KB4-RJ020	1,094,000
MR-J4-15KB4-RJ020	1,190,000
MR-J4-22KB4-RJ020	1,276,000
MR-J4-DU30KB-RJ020	—
MR-J4-DU37KB-RJ020	—
MR-J4-DU30KB4-RJ020	—
MR-J4-DU37KB4-RJ020	—
MR-J4-DU45KB4-RJ020	—
MR-J4-DU55KB4-RJ020	—
MR-CR55K	—
MR-CR55K4	—

注) 1. 本価格には消費税は含まれておりません。

### オプション

形名	標準価格 (円)
MR-J4-T20	32,000
MR-J2HBUS05M-A	20,000
MR-J2HBUS1M-A	21,000
MR-J2HBUS5M-A	24,000
MR-J2CN1-A	3,200
MR-J2HBUS05M	20,000
MR-J2HBUS1M	21,000
MR-J2HBUS5M	24,000
MR-J2CN1	3,200
Q172J2BCBL05M	20,000
Q172J2BCBL1M	21,000
Q172J2BCBL5M	24,000
Q172J2BCBL05M-B	20,000
Q172J2BCBL1M-B	21,000
Q172J2BCBL5M-B	24,000
Q173J2BCBL05M	20,000
Q173J2BCBL1M	21,000
Q173J2BCBL5M	24,000
Q173J2B2CBL05M	33,000
Q173J2B2CBL1M	36,000
Q173J2B2CBL5M	41,000
Q173J2B4CBL05M	70,000
Q173J2B4CBL1M	73,500
Q173J2B4CBL5M	84,500
MR-J4T20CH00	12,000
MR-CPCATCBL3M	13,500
MR-A-TM	3,200

## 関連資料

関連資料の一覧表です。三菱電機FAサイトからPDFをダウンロード可能です。

### カタログ

カタログ・リーフレット名称	ドキュメント番号
三菱汎用ACサーボ MELSERVO-J4 カタログ	L(名)03056
MELSERVO-J2-Super/J2MシリーズからJ4シリーズへの置換えの手引き	L(名)03092

### マニュアル(技術資料集)

マニュアル名称	マニュアル番号
MR-J2S-B用SSCNET変換ユニット対応 MR-J4-B-RJ020/MR-J4-T20サーボアンプ技術資料集	SH-030124
HG-KR/HG-MR/HG-SR/HG-JR/HG-RR/HG-UR/HG-AK サーボモータ技術資料集(第3集)	SH-030099

---

MEMO

## ご採用に際してのご注意

この資料は、製品の代表的な特長機能を説明した資料です。使用上の制約事項、ユニットの組合わせによる制約事項などがすべて記載されているわけではありません。ご採用にあたりましては、必ず製品のマニュアルをお読みいただきますようお願い申し上げます。

当社の責に帰すことができない事由から生じた損害、当社製品の故障に起因するお客様での機会損失、逸失利益、当社の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、二次損害、事故補償、当社製品以外への損害およびその他の業務に対する保証については、当社は責任を負いかねます。

## ⚠ 安全にお使いいただくために

- このカタログに記載された製品を正しくお使いいただくために、ご使用の前に必ず「マニュアル」をお読みください。
- この製品は一般工業等を対象とした汎用品として製作されたもので、人命にかかわるような状況下で使用される機器あるいはシステムに用いられる目的として設計、製造されたものではありません。
- この製品を原子力用、電力用、航空宇宙用、医療用、乗用移動体用の機器あるいはシステムなど特殊用途への適用をご検討の際には、当社の営業担当窓口までご照会ください。
- この製品は厳重な品質管理体制の下に製造しておりますが、この製品の故障により重大な事故または損失の発生が予測される設備への適用に際しては、バックアップやフェールセーフ機能をシステム的に設置してください。

# 三菱電機株式会社

〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3(東京ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

本社機器営業部	〒100-8310	東京都千代田区丸の内2-7-3(東京ビル)	(03)3218-6740
北海道支社	〒060-8693	札幌市中央区北二条西4-1(北海道ビル)	(011)212-3793
東北支社	〒980-0011	仙台市青葉区上杉1-17-7(仙台上杉ビル)	(022)216-4546
関越支社	〒330-6034	さいたま市中央区新都心11-2(明治安田生命さいたま新都心ビル)	(048)600-5835
新潟支店	〒950-8504	新潟市中央区東大通2-4-10(日本生命ビル)	(025)241-7227
神奈川支社	〒220-8118	横浜市西区みなとみらい2-2-1(横浜ランドマークタワー)	(045)224-2623
北陸支社	〒920-0031	金沢市広岡3-1-1(金沢パークビル)	(076)233-5502
中部支社	〒451-8522	名古屋市西区牛島町6-1(名古屋ルーセントタワー)	(052)565-3326
豊田支店	〒471-0034	豊田市小坂本町1-5-10(矢作豊田ビル)	(0565)34-4112
関西支社	〒530-8206	大阪市北区大深町4-20(グランフロント大阪 タワーA)	(06)16486-4120
中国支社	〒730-8657	広島市中区中町7-32(ニッセイ広島ビル)	(082)248-5445
四国支社	〒760-8654	高松市寿町1-1-8(日本生命高松駅前ビル)	(087)825-0055
九州支社	〒810-8686	福岡市中央区天神2-12-1(天神ビル)	(092)721-2251

三菱 FA	検索
www.MitsubishiElectric.co.jp/fa	
メンバーディレクト	

インターネットによる情報サービス「三菱電機FAサイト」

三菱電機FAサイトでは、製品や事例などの技術情報に加え、トレーニングスクール情報や各種お問い合わせ窓口をご提供しています。また、メンバーディレクトとマニュアルやCADデータ等のダウンロード、eラーニングなどの各種サービスをご利用いただけます。

電話技術相談窓口 受付時間<sup>\*1</sup> 月曜～金曜 9:00～19:00、土曜・日曜・祝日 9:00～17:00

対象機種	電話番号	対象機種	電話番号
MELSEC iQ-R/Q/L/QnA/A-/ケンサー類(下記以外)	052-711-5111	MELSERVOシリーズ	
MELSEC iQ-F/FX/F-/ケンサ全般	052-725-2271 <sup>*2</sup>	位置決めユニット (MELSEC iQ-R/Q/L/Aシリーズ)	
ネットワークユニット/シリアルコミュニケーションユニット	052-712-2578	シンプルモーションユニット (MELSEC iQ-R/IQ-F/Q/Lシリーズ)	
アナログユニット/温調ユニット/温度入力ユニット/ 高速カウントユニット	052-712-2579	モーションCPU (MELSEC iQ-R/Q/Aシリーズ)	
MELSOFT シーケンサ プログラミングツール	052-711-0037	言語コローランタフェース ユニット(Q173SCCF)/ ポジショーボード	
MELSOFT 統合エンジニアリング環境		MELSOFT MTシリーズ/ MRシリーズ	
MELSOFT 通信支援ソフトウェアツール	052-712-2370	センサレスサーボ	052-722-2182
MELSEC/パソコンボード Q80BDシリーズなど		インバータ	052-722-2182
C言語コントローラ/MESインターフェースユニット/ 高速データロードユニット		三相モータ	0536-25-0900 <sup>*3*4</sup>
iQ Sensor Solution		ロボット	052-721-0100
MELSEC計装/Q二重化	052-712-2830 <sup>*2</sup>	電磁クラッチ・ブレーキ/テンションコントローラ	079-298-9868 <sup>*3*5</sup>
二重化CPU		データ収集アナライザ	079-298-9440 <sup>*3*5</sup>
MELSOFT PXシリーズ		低圧開閉器	052-719-4170
MELSEC Safety	052-712-3079 <sup>*2</sup>	MS-Tシリーズ/ MS-Nシリーズ	
安全シーケンサ (MELSEC-QSシリーズ)		US-Nシリーズ	
安全コントローラ (MELSEC-WSシリーズ)		低圧遮断器	052-719-4559
電力計測ユニット/絶縁監視ユニット	052-719-4557 <sup>*2*3</sup>	電力量計/計器用変成器/ 電力管理用計器	052-719-4556
QE8□シリーズ		省エネ支援機器	052-719-4557 <sup>*2*3</sup>
GOT-F900/DUシリーズ	052-725-2271 <sup>*2</sup>	小容量UPS(5kVA以下)	084-926-8300 <sup>*3*6</sup>
GOT2000/1000/ A900シリーズなど	052-712-2417		
MELSOFT GTシリーズ			

\*1:春季・夏季・年末年始の休日を除く \*2:金曜は17:00まで \*3:土曜・日曜・祝日を除く \*4:4月曜～木曜の9:00～17:00と金曜の9:00～16:30  
\*5:受付時間9:00～17:00 \*6:月曜～金曜の9:00～16:30

FAX技術相談窓口 受付時間 月曜～金曜 9:00～16:00(祝日・当社休日を除く)

対象機種	FAX番号
電力計測ユニット/絶縁監視ユニット(QE8□シリーズ)	084-926-8340
三相モータ225フレーム以下	0536-25-1258 <sup>*7</sup>
低圧開閉器	0574-61-1955
低圧遮断器	084-926-8280
電力管理用計器/省エネ支援機器/小容量UPS(5kVA以下)	084-926-8340

三菱電機FAサイトの「仕様・機能に関するお問い合わせ」もご利用ください。  
※5:月曜～木曜の9:00～17:00と金曜の9:00～16:30(祝日・当社休日を除く)

三菱電機株式会社名古屋製作所は、環境マネジメントシステム ISO 14001、  
及び品質システム ISO 9001の認証取得工場です。

